



2018年3月期<第146期>

決算説明会

2018年5月23日



世界の歯科医療に貢献する

株式会社 松風



本日のご説明内容

- ⇒ 2018年3月期 連結業績の概要
- ⇒ 2019年3月期 連結業績見通し
- ⇒ 今後の事業環境及び中長期戦略

代表取締役社長 社長執行役員
根來 紀行



2018年3月期 連結業績の概要

2019年3月期 連結業績見通し

今後の事業環境及び中長期戦略



2018年3月期 売上高240億円

	売上高	売上構成
デンタル事業	214.5億円	89.3%
ネイル事業	24.9億円	10.3%
その他事業	1.0億円	0.4%

※ その他事業では、工業用研磨材の製造・販売を行っています。

業績概要<前期対比>

○ 2018/3期 連結業績の概要



■ プラス要因 ■ マイナス要因

P/L

⇒ 売上高は24,031百万円(7.7%増収)

国内売上高: 13,652百万円(3.5%増収)

- デンタル事業は、新製品が売上に寄与したことに加え、CAD/CAM関連製品を含む機械器具類が伸張したことにより、**1.8%の増収**。
- ネイル事業は、ジェルネイルの新ブランド投入により、自社製品のブランド力が向上し、主力製品の売上が好調に推移したことにより、**20.6%の増収**。

海外売上高: 10,378百万円(13.8%増収)

- デンタル事業は、全ての地域で増収となったことに加え、円安による為替のプラス影響により、**11.6%の増収**。
- ネイル事業は、アメリカや台湾を中心に着実に売上を伸ばしており、**39.5%の増収**。

⇒ 営業利益は1,497百万円

- 売上原価率の上昇や積極的な研究開発投資と販売活動により販売一般管理費が増加したものの、増収効果により、**8.3%の増益**。

⇒ 経常利益は1,565百万円、当期純利益は877百万円

- 経常利益は、為替の影響などにより営業外損益が好転したため、**37.2%の増益**。
- Merz Dental GmbHの株式取得時に計上した「のれん」の減損を特別損失に計上した結果、当期純利益は、**4.8%の増益**。

SHOFU INC.※「当期純利益」の数値は、企業結合に関する会計基準等の適用後における「親会社株主に帰属する当期純利益」の数値です。 5

当期業績の概要

○ 2018/3期 連結業績の概要



○ 前期対比「増収・増益」／予想対比「増収・減益」

単位:百万円、%

	2017/3期 実績 (対売上率)	2018/3期 予想 (対売上率)	2018/3期 実績 (対売上率)	前期対比 (増減率)	予想対比 (増減率)
売上高	22,305 (100.0)	23,970 (100.0)	24,031 (100.0)	1,725 (7.7)	60 (0.3)
(国内売上高)	13,189 (59.1)	13,869 (57.9)	13,652 (56.8)	463 (3.5)	△216 (△1.6)
(海外売上高)	9,116 (40.9)	10,101 (42.1)	10,378 (43.2)	1,262 (13.8)	277 (2.7)
営業利益	1,382 (6.2)	1,488 (6.2)	1,497 (6.2)	115 (8.3)	8 (0.6)
経常利益	1,141 (5.1)	1,403 (5.9)	1,565 (6.5)	424 (37.2)	162 (11.5)
当期純利益	836 (3.8)	959 (4.0)	877 (3.7)	40 (4.8)	△81 (△8.5)
1株当たり当期純利益	52.61円	60.38円	55.20円	2.59円	△5.18円
自己資本当期純利益率	3.8%	4.2%	3.8%	△0.0P	△0.4P
為替レートの					
米ドル	109.03	108.00	110.81	1.78	2.81
ユーロ	119.37	119.00	129.45	10.08	10.45
英ポンド	143.04	145.00	147.27	4.23	2.27
中国人民元	16.56	16.20	16.64	0.08	0.44

SHOFU INC.

*2018/3期実績における、潜在株式調整後の1株当たり当期純利益は、54.83円であります。6

製品分類別売上高<前期対比>

○ 2018/3期 連結業績の概要



金額単位:百万円、()内は増減率、単位%

	2017/3期 実績	2018/3期 実績	前期対比		
				国内	海外
人工歯類	3,818	4,077	259 (6.8)	△49	309
研削材類	3,900	4,006	105 (2.7)	△33	138
金属類	258	247	△11 (△4.3)	△10	0
化工品類	4,410	4,770	360 (8.2)	△56	416
セメント類他	2,055	2,044	△10 (△0.5)	△71	60
機械器具類その他	5,823	6,300	476 (8.2)	433	42
デンタル事業計	20,267	21,446	1,179 (5.8)	212	967
ネイル事業	1,944	2,485	541 (27.8)	246	295
その他	93	98	5 (5.5)	5	—
合計	22,305	24,031	1,725 (7.7)	463	1,262

* 海外売上高における為替変動の影響額は+412百万円(歯科事業+362百万円、ネイル事業+50百万円)であります。
(米ドル、ユーロ、英ポンド、中国人民元、台湾ドル)

製品分類別売上高<予想対比>

○ 2018/3期 連結業績の概要



金額単位:百万円、()内は増減率、単位%

	2018/3期 予想	2018/3期 実績	予想対比		
				国内	海外
人工歯類	4,065	4,077	12 (0.3)	△113	126
研削材類	3,991	4,006	14 (0.4)	△39	54
金属類	258	247	△10 (△4.2)	△11	0
化工品類	4,808	4,770	△38 (△0.8)	△142	104
セメント類他	2,157	2,044	△112 (△5.2)	△68	△43
機械器具類その他	6,448	6,300	△147 (△2.3)	△27	△120
デンタル事業計	21,729	21,446	△282 (△1.3)	△403	121
ネイル事業	2,137	2,485	347 (16.3)	191	156
その他	103	98	△5 (△5.2)	△5	0
合計	23,970	24,031	60 (0.3)	△216	277

* 海外売上高における為替変動の影響額は+473百万円(歯科事業+432百万円、ネイル事業+40百万円)であります。
(米ドル、ユーロ、英ポンド、中国人民元、インドルピー、台湾ドル)

国内売上高

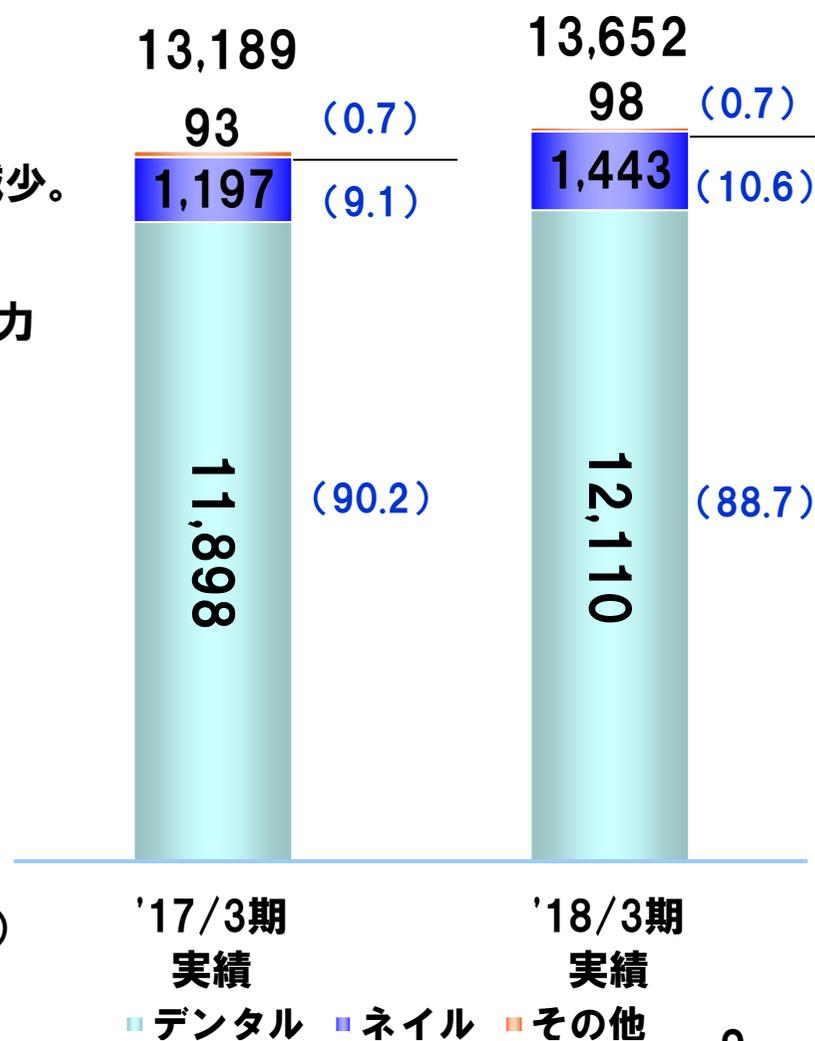
◎ 2018/3期 連結業績の概要



■ プラス要因 ■ マイナス要因

- **デンタル事業**－ **前期比+212百万円(+1.8%)**
 - 新規歯科用デジタルカメラ、CAD/CAM関連器械を含む機械器具類他が売上に寄与。
 - 人工歯類、化工品類はじめ主力製品群の売上が減少。
- **ネイル事業**－ **前期比+246百万円(+20.6%)**
 - ジェルネイルの新規ブランド投入などによるブランド力向上から主力製品群が好調に推移。
- **その他事業**－ **前期比+5百万円(+5.5%)**
- **当期発売の主な新製品(デンタル事業)**
 - 歯科充填用コンジットレジン
「ビューティフィル フロー プラス X」 (化工品類)
 - デジタル口腔撮影装置
「アイススペシャル C-III」 (機械器具類他)
 - デジタル印象採得装置
「トリオス3 オーラルスキャナ」 (機械器具類他)
 - 歯科切削加工用レジン材料
「松風ブロック HC ハード」 (機械器具類他)

金額単位:百万円、()内は構成比率(%)



海外売上高

○ 2018/3期 連結業績の概要



■ プラス要因 ■ マイナス要因

金額単位:百万円、()内は構成比率(%)

■ **北米・中南米** — **前期比+256百万円(+10.8%)**

■ 主力の化工品類と研削材類、ネイル事業が好調に推移。
[現地通貨ベース] 前期比+214百万円(+9.0%)

■ **欧州** — **前期比+478百万円(+13.0%)**

■ 主力の化工類、人工歯類が堅調に推移。
[現地通貨ベース] 前期比+174百万円(+4.7%)

■ **アジア・オセアニア**

前期比+527百万円(+17.2%)

■ 中国は、主力の人工歯類が売上が牽引したほか、化工品類が好調。

■ その他アジアは、人工歯類が好調。ネイル事業は台湾を中心に大きく売上が伸張。

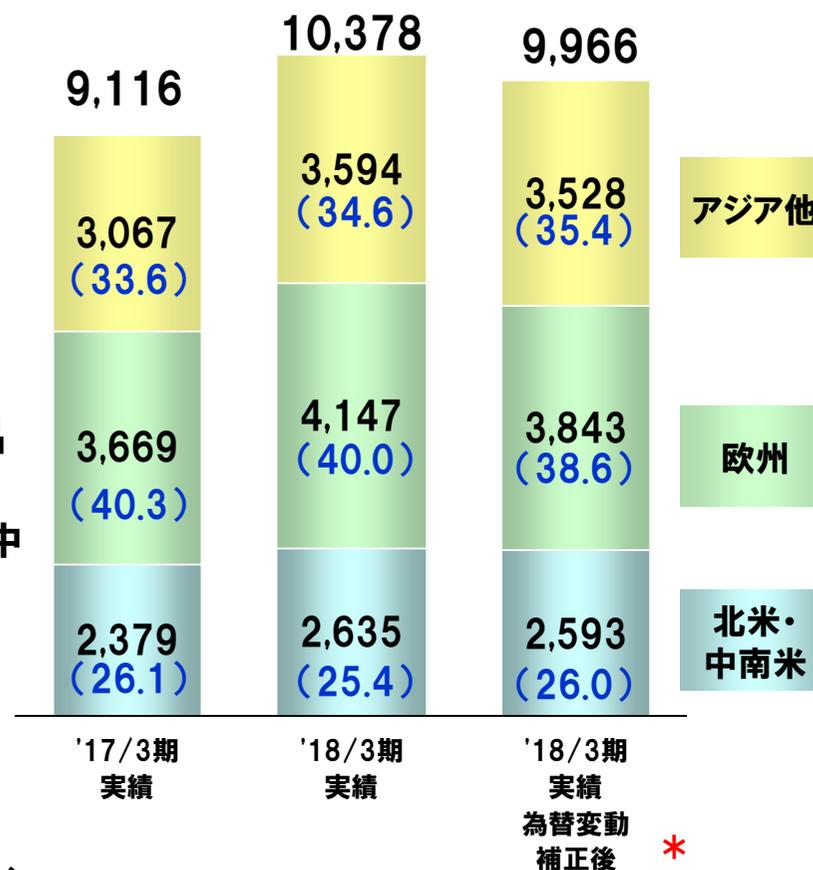
[現地通貨ベース] 前期比+461百万円(+15.0%)

(中国) **前期比+237百万円(+15.4%)**

(その他アジア) **前期比+289百万円(+18.9%)**

■ **(デンタル)海外売上高比率 43.5%**

(前年同期41.3%)(為替変動補正後42.6%)



事業別セグメント(売上高・営業利益)

○ 2018/3期 連結業績の概要



金額単位:百万円、()内は対売上高比率、単位%

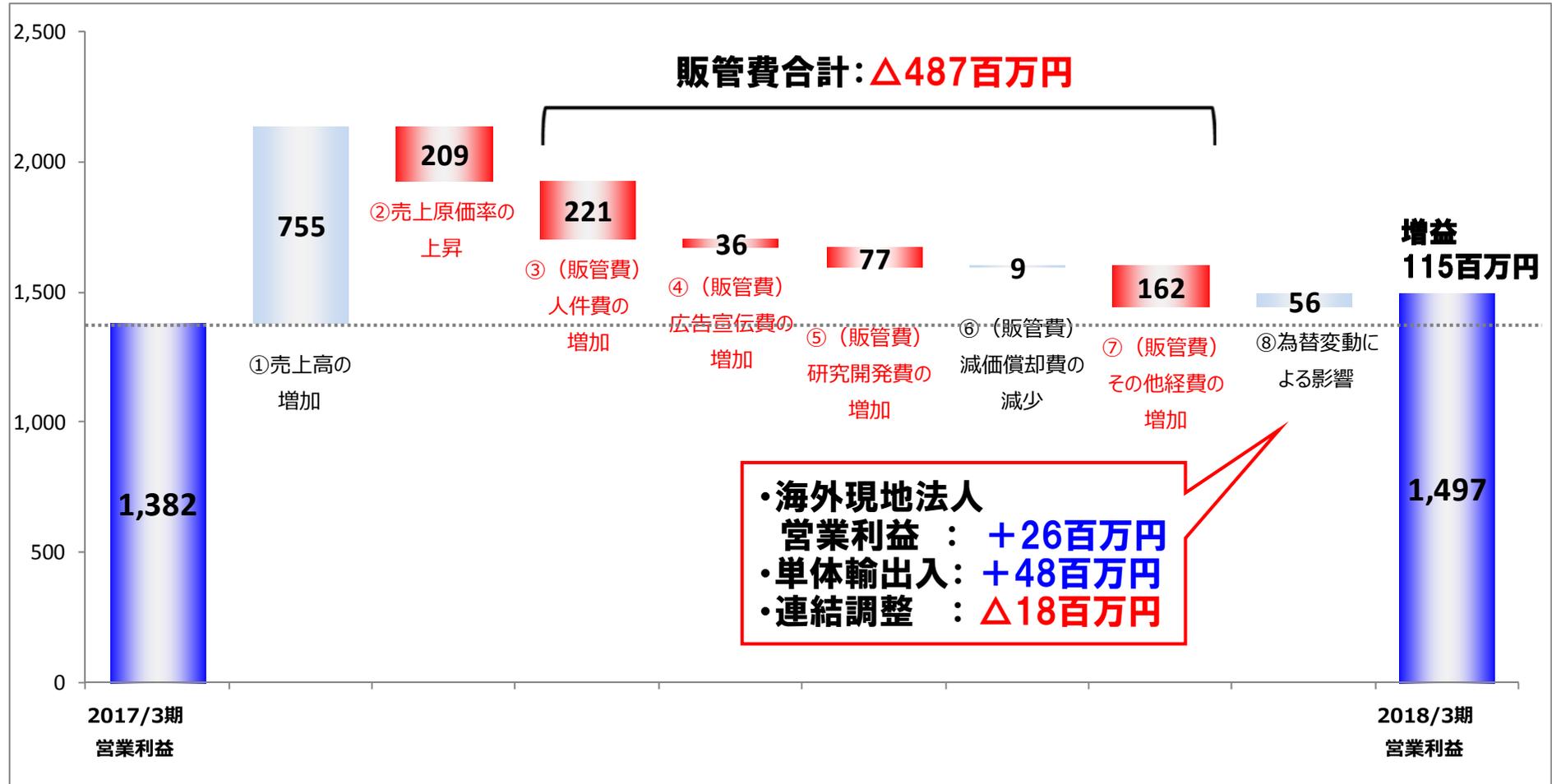
		2017/3期 実績 金額 (対売上率)	2018/3期 予想 金額 (対売上率)	2018/3期 実績 金額 (対売上率)	前年同期 対比	予想対比
デンタル	売上高	20,267	21,729	21,447	1,179	△281
	営業費用	18,887	20,283	20,037	1,149	△246
	営業利益 (営業利益率)	1,380 (6.8)	1,445 (6.7)	1,410 (6.6)	30	△35
ネイル	売上高	1,944	2,137	2,486	541	348
	営業費用	1,970	2,105	2,422	452	316
	営業利益 (営業利益率)	△25 (△1.3)	31 (1.5)	63 (2.5)	88	31
その他	売上高	100	103	105	5	1
	営業費用	77	92	87	9	△4
	営業利益 (営業利益率)	22 (22.3)	11 (11.2)	17 (16.8)	△4	6
連結消去前 合計	売上高	22,312	23,970	24,038	1,725	67
	営業費用	20,935	22,481	22,547	1,611	65
	営業利益 (営業利益率)	1,376 (6.2)	1,488 (6.2)	1,491 (6.2)	114	2
連結	売上高	22,305	23,970	24,031	1,725	60
	営業費用	20,922	22,481	22,533	1,610	51
	営業利益 (営業利益率)	1,382 (6.2)	1,488 (6.2)	1,497 (6.2)	115	8

営業利益の変動要因<前期対比>

2018/3期 連結業績の概要



金額単位:百万円



*①～⑦の変動要因は、為替変動による影響を除いた数値であります。

財政状態～貸借対照表主要科目

○ 2018/3期 連結業績の概要



金額単位:百万円

	'17/3期	'18/3期	対比	主な変動要因・特記事項
現金預金	4,997	5,733	736	現金及び預金の増加
受取手形・売掛金	3,138	3,285	147	売掛金の増加
棚卸資産	5,367	5,871	504	商品、原材料及び貯蔵品の増加
有価証券・投資有価証券	5,273	6,632	1,358	時価上昇による投資有価証券の増加
その他	10,076	9,834	△242	のれんの減損処理による無形固定資産の減少
資 産	28,853	31,357	2,504	
長期・短期借入金	1,730	1,486	△244	長期借入金の減少
退職給付・役員退職引当金	202	221	18	
その他	4,624	5,493	869	繰延税金負債の増加、未払法人税等の増加
負 債	6,556	7,200	643	
純 資 産	22,296	24,157	1,860	利益剰余金、その他有価証券評価差額金の増加
負債・純資産合計	28,853	31,357	2,504	
自己資本比率	76.9%	76.7%	-0.2P	
1株当たり純資産	1,397円	1,512円	115円	

設備投資・減価償却費・研究開発費等

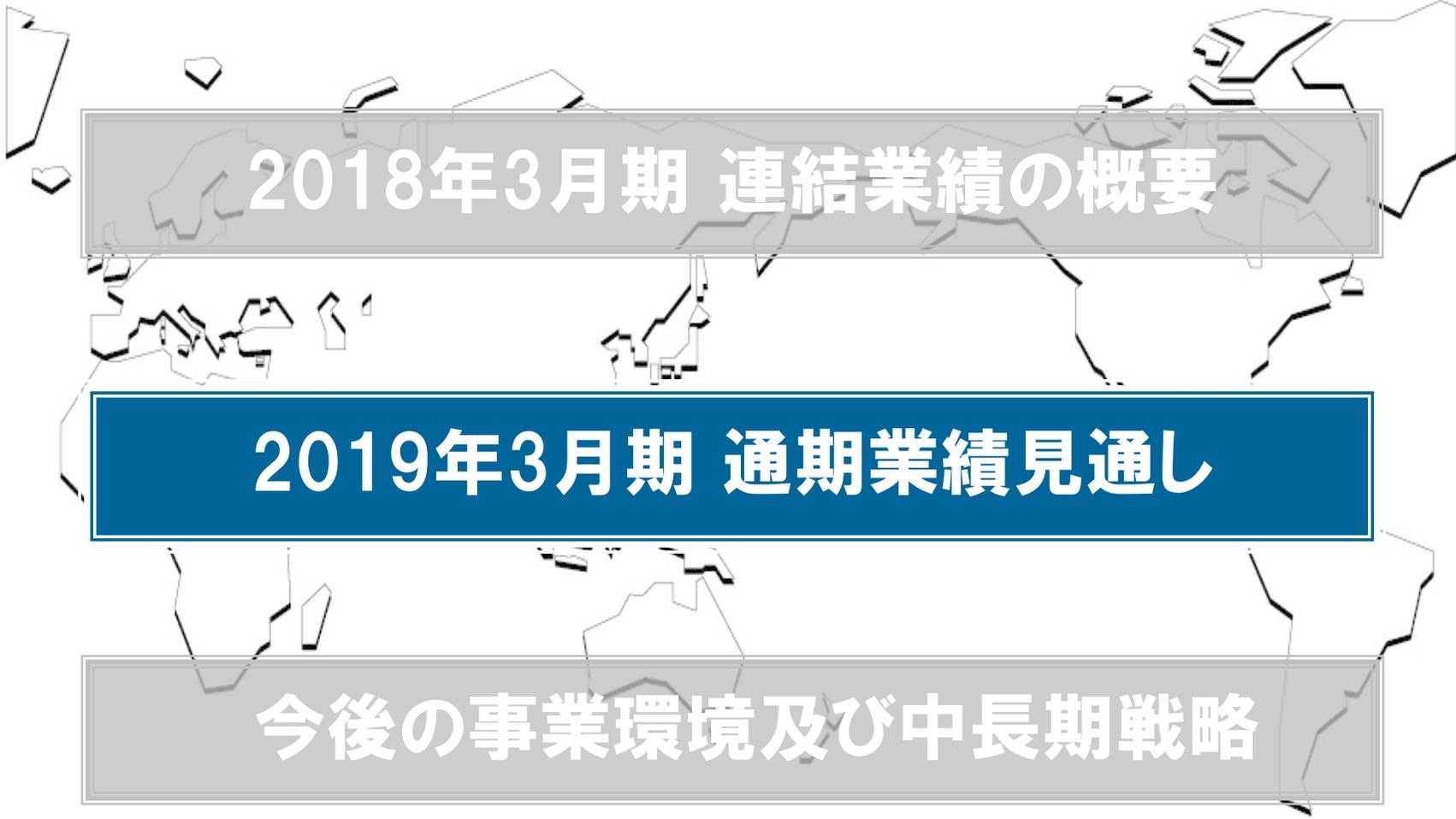
○ 2018/3期 連結業績の概要



金額単位:百万円

	2017/3期 実績	2018/3期 予想	2018/3期 実績	前期対比	予想対比
設備投資	875	780	710	△164	△69
減価償却費	939	1,010	975	36	△35
(うちのれん償却)	99	99	108	8	8
研究開発費	1,408	1,604	1,494	85	△109
為替レート					
米ドル	109.03	108.00	110.81	1.78	2.81
ユーロ	119.37	119.00	129.45	10.08	10.45
英ポンド	143.04	145.00	147.27	4.23	2.27
中国人民幣元	16.56	16.20	16.64	0.08	0.44

* 期中平均レートにより邦貨換算しております。

The background features a stylized world map with white outlines of continents and jagged, black lines representing data trends or connections across the map. Three horizontal bars are overlaid on the map, containing text.

2018年3月期 連結業績の概要

2019年3月期 通期業績見通し

今後の事業環境及び中長期戦略

通期予想の概要<前期対比>

⇒ 2019/3期 通期業績見通し



■ プラス要因 ■ マイナス要因

P/L

⇒ 売上高は25,725百万円(7.1%増収)

国内売上高:14,453百万円(5.9%増収)

■ デンタル事業は、注力分野への重点的な販売活動を推進するほか、歯科医療従事者への情報提供活動を展開し、4.4%の増収(+531百万円)

<新製品売上高:2,872百万円/単体売上高対比17.3%>

■ ネイル事業は、前期に市場投入した新ブランドやジェルネイルの主力製品群を中心に売上拡大を推進し、17.3%の増収(+250百万円)

海外売上高:11,271百万円(8.6%増収)

■ デンタル事業は、引き続き販売網を拡大するとともに、他社との提携等を強化し、海外における事業展開のスピードを高め、8.8%の増収(+822百万円)

■ ネイル事業は、引き続きアメリカ・台湾での営業活動を強化し、6.8%の増収(+71百万円)

⇒ 営業利益は1,737百万円 (16.0%増益)

経常利益は1,630百万円 (4.2%増益)

当期純利益は1,109百万円 (26.4%増益)

※「当期純利益」の数値は、企業結合に関する会計基準等の適用後における「親会社株主に帰属する当期純利益」の数値です。

■ 積極的な販売活動費用の投入により販売費及び一般管理費が増加するものの、増収効果により、営業利益は16.0%の増益

■ 前期に発生した、為替差益と「のれん」の減損の影響がなくなることから、経常利益は4.2%の増益、当期純利益は26.4%の増益

主要指標比較

⇒ 2019/3期 通期業績見通し



⇒ 2018/3期対比「増収・増益」

単位:百万円、%

	2018/3期 金額 (対売上率)	2019/3期予想 金額 (対売上率)	対比 金額 (率)
売上高	24,031 (100.0)	25,725 (100.0)	1,694 (7.1)
（国内売上高）	13,652 (56.8)	14,453 (56.2)	800 (5.9)
（海外売上高）	10,378 (43.2)	11,271 (43.8)	893 (8.6)
営業利益	1,497 (6.2)	1,737 (6.8)	240 (16.0)
経常利益	1,565 (6.5)	1,630 (6.3)	65 (4.2)
当期純利益	877 (3.7)	1,109 (4.3)	231 (26.4)
1株当たり当期純利益	55.20円	69.77円	14.57円
自己資本当期純利益率	3.8%	4.6%	0.8P
為替レート			
米ドル	110.81	105.00	△5.81
ユーロ	129.45	130.00	0.55
英ポンド	147.27	150.00	2.73
中国人民幣	16.64	16.50	△0.14

SHOFU INC. ※「当期純利益」の数値は、企業結合に関する会計基準等の適用後における「親会社株主に帰属する当期純利益」の数値です。

製品分類別売上高

⇒ 2019/3期 通期業績見通し



金額単位:百万円、()内は増減率、単位%

	2018/3期 実績	2019/3期 予想	対比		
				国内	海外
人工歯類	4,077	4,352	274 (6.7)	50	223
研削材類	4,006	4,114	108 (2.7)	43	65
金属類	247	271	24 (9.7)	23	0
化工品類	4,770	5,163	393 (8.2)	105	287
セメント類他	2,044	2,170	126 (6.2)	71	54
機械器具類その他	6,300	6,728	427 (6.8)	236	191
デンタル事業計	21,446	22,800	1,353 (6.3)	531	822
ネイル事業	2,485	2,806	321 (12.9)	250	71
その他	98	117	18 (19.2)	18	—
合計	24,031	25,725	1,694 (7.1)	800	893

* 海外売上高における為替変動の影響額は△154百万円(歯科事業△144百万円、ネイル事業△10百万円)であります。

国内売上高

⇒ 2019/3期 通期業績見通し



◇ デンタル事業－前期比+531百万円(+4.4%)

- 注力分野への重点的な販売活動を推進するほか、歯科医療従事者への情報提供活動を展開してまいります。

◇ ネイル事業－前期比+250百万円(+17.3%)

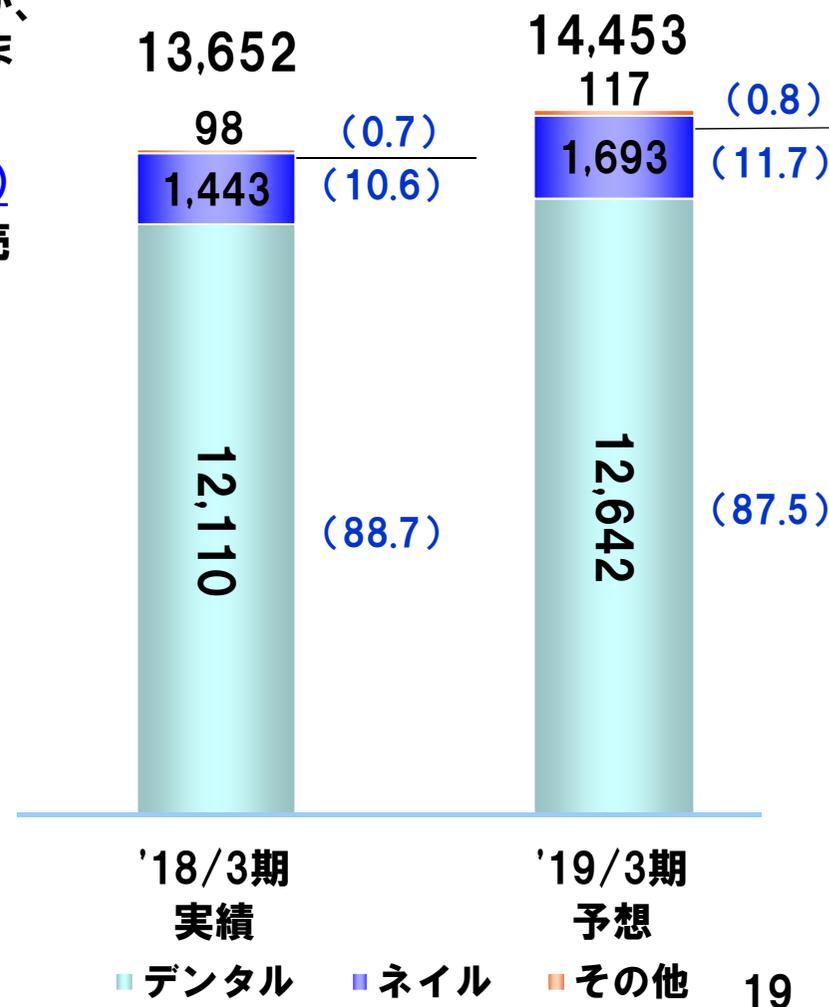
- 新ブランドやジェルネイル製品の主力製品群の売上拡大を推進してまいります。

◇ その他事業－前期比+18百万円(+19.2%)

◇ 最近発売の主な新製品

- 歯科充填用コンポジットレジン
「ビューティフィル フロー プラス X」(化工品類)
- デジタル口腔撮影装置
「アイススペシャル C-III」(機械器具類他)
- デジタル印象採得装置
「トリオス3 オーラルスキャナ」(機械器具類他)
- 歯科切削加工用レジン材料
「松風ブロック HC ハード」(機械器具類他)

金額単位:百万円、()内は構成比率(%)



海外売上高

⇒ 2019/3期 通期業績見通し



金額単位:百万円、()内は構成比率(%)

概要

- 為替変動のマイナス影響(△154百万円)が見込まれるものの、全地区で堅調に推移し、全体で8.6%の増収。
- 地区別伸び率 ※()は現地通貨ベース

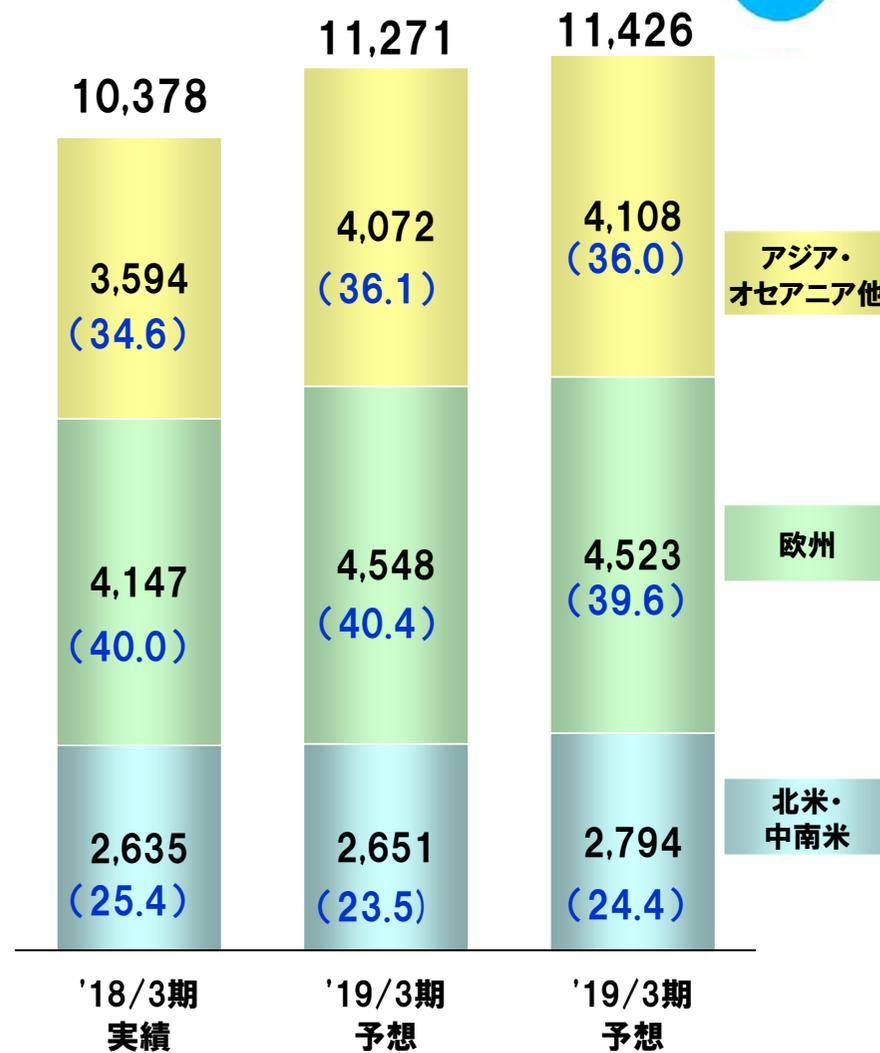
北米・中南米	+ 0.6%	(+ 6.0%)
欧州	+ 9.7%	(+ 9.1%)
中国	+11.9%	(+12.9%)
その他アジア	+14.6%	(+15.7%)

為替レート

- 米ドル 105円←前期 110.81円
(影響 △171百万円)
- ユーロ 130円←前期 129.45円
(影響 + 17百万円)
- 人民元 16.5円←前期 16.64円
(影響 △ 16百万円)

◇(デンタル)海外売上高比率44.6%

(前年同期 43.5%)
(為替変動補正後 44.9%)



SHOFU INC. * 為替変動補正後の予想値は、為替レートを2018/3期と同一とした場合の金額であります。

20

事業別セグメント(売上高・営業利益)

⇒ 2019/3期 通期業績見通し



金額単位:百万円、()内は対売上高比率、単位%

		2018/3期 実績 金額 (対売上率)	2019/3期 予想 金額 (対売上率)	前期対比
デンタル	売上高	21,447	22,800	1,353
	営業費用	20,037	21,224	1,187
	営業利益 (営業利益率)	1,410 (6.6)	1,575 (6.9)	165
ネイル	売上高	2,486	2,806	320
	営業費用	2,422	2,661	238
	営業利益 (営業利益率)	63 (2.5)	145 (5.2)	82
その他	売上高	105	117	12
	営業費用	87	101	13
	営業利益 (営業利益率)	17 (16.8)	16 (13.7)	△1
連結消去前 合計	売上高	24,038	25,725	1,686
	営業費用	22,547	23,987	1,439
	営業利益 (営業利益率)	1,491 (6.2)	1,737 (6.8)	246
連結	売上高	24,031	25,725	1,694
	営業費用	22,533	23,987	1,454
	営業利益 (営業利益率)	1,497 (6.2)	1,737 (6.8)	240

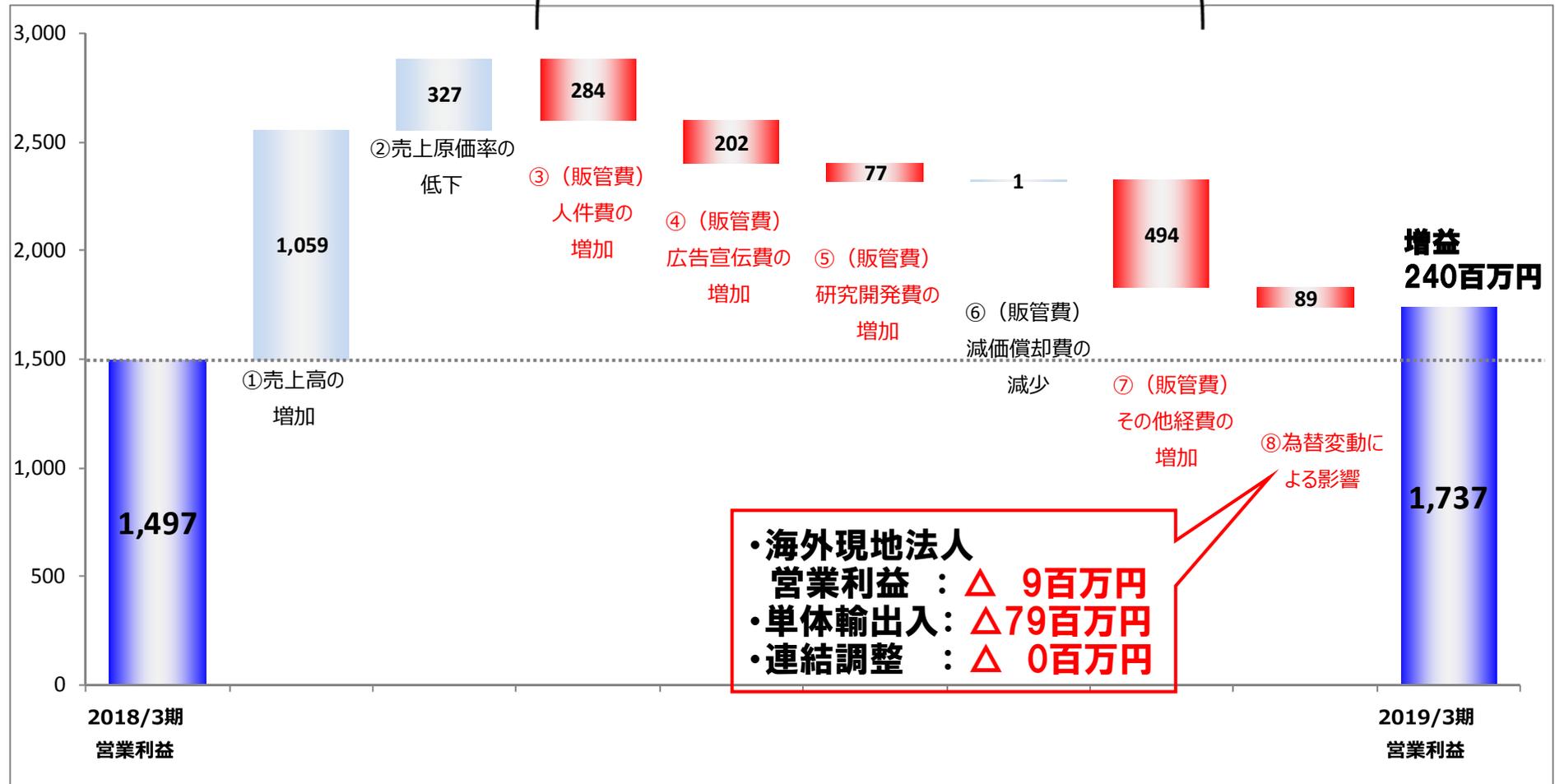
営業利益の変動要因

2019/3期 通期業績見通し



販管費合計: $\Delta 1,056$ 百万円

金額単位: 百万円



*①～⑦の変動要因は、為替変動による影響を除いた数値であります。

為替変動の影響

⇒ 2019/3期 通期業績見通し



【2019/3期予想】

(単位:百万円)

	為替レート		連結業績への影響		1円円高あたり	
	2018/3期 実績	2019/3期 予想	売上高	営業利益	売上高	営業利益
米ドル	110.81	105.00	△171	△78	△29	△12
ユーロ	129.45	130.00	17	4	△32	△5
ポンド	147.27	150.00	7	0	△2	0
人民元	16.64	16.50	△16	△15	△117	△59

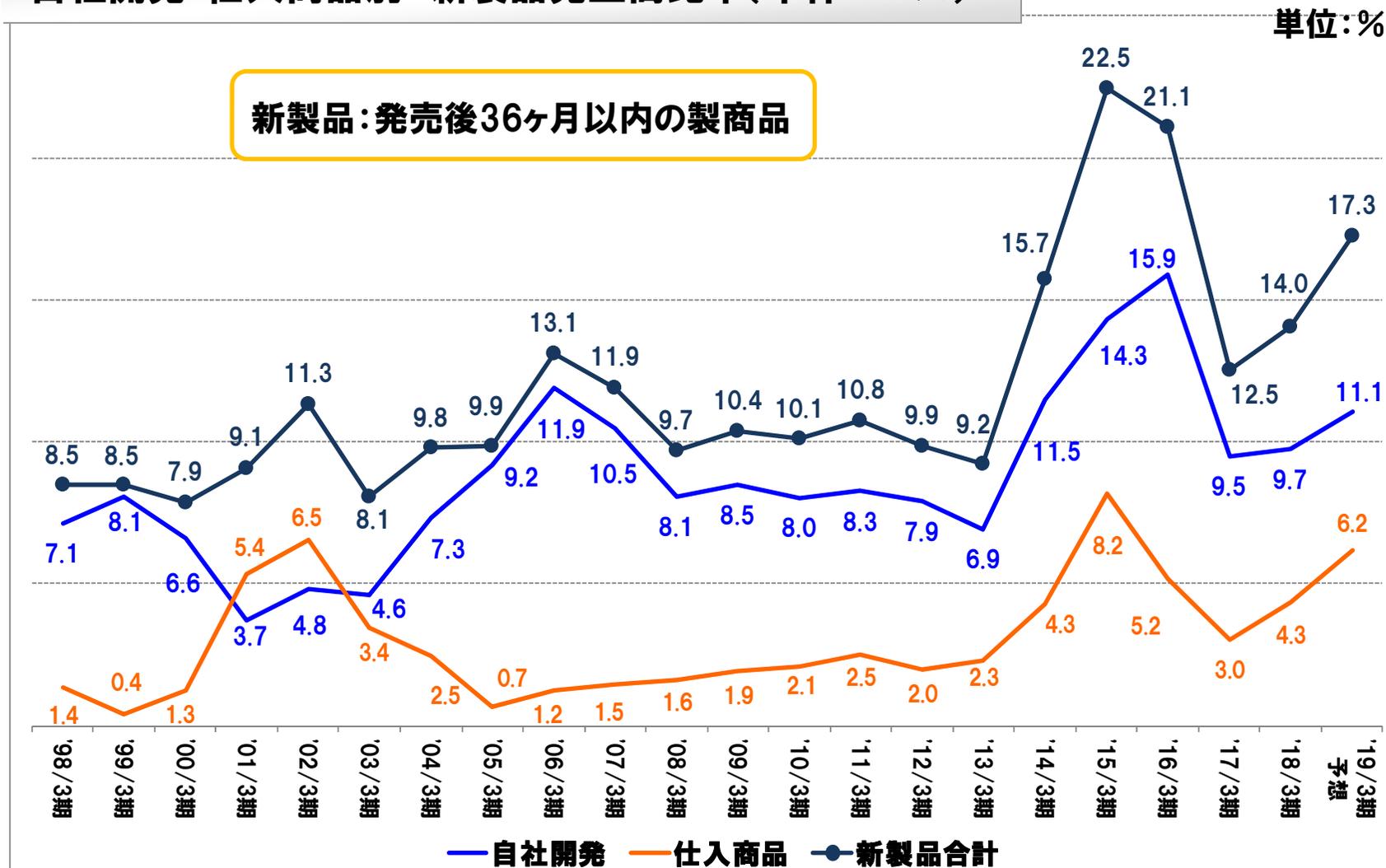
* 期中平均レートにより邦貨換算しております。

新製品売上高の推移

2019/3期 通期業績見通し



自社開発・仕入商品別 新製品売上高比率(単体ベース)



SHOFU INC. *仕入商品の主なもの・・・ジョンソン&ジョンソン社商品、EMS社超音波スケーラー・根管治療器具(リーマー・ファイル)など

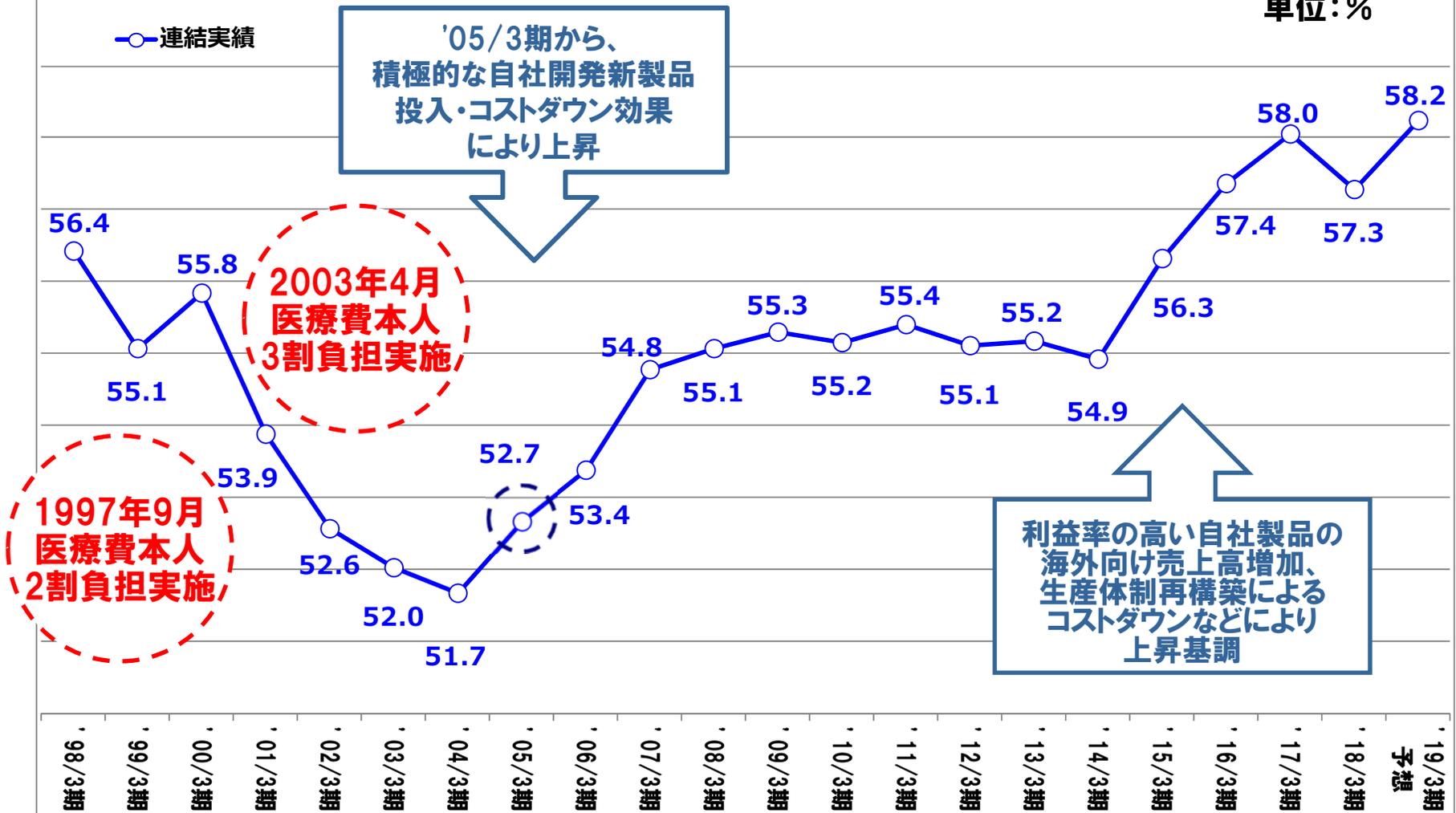
粗利益率の推移

2019/3期 通期業績見通し



単位:%

○ 連結実績



'05/3期から、積極的な自社開発新製品投入・コストダウン効果により上昇

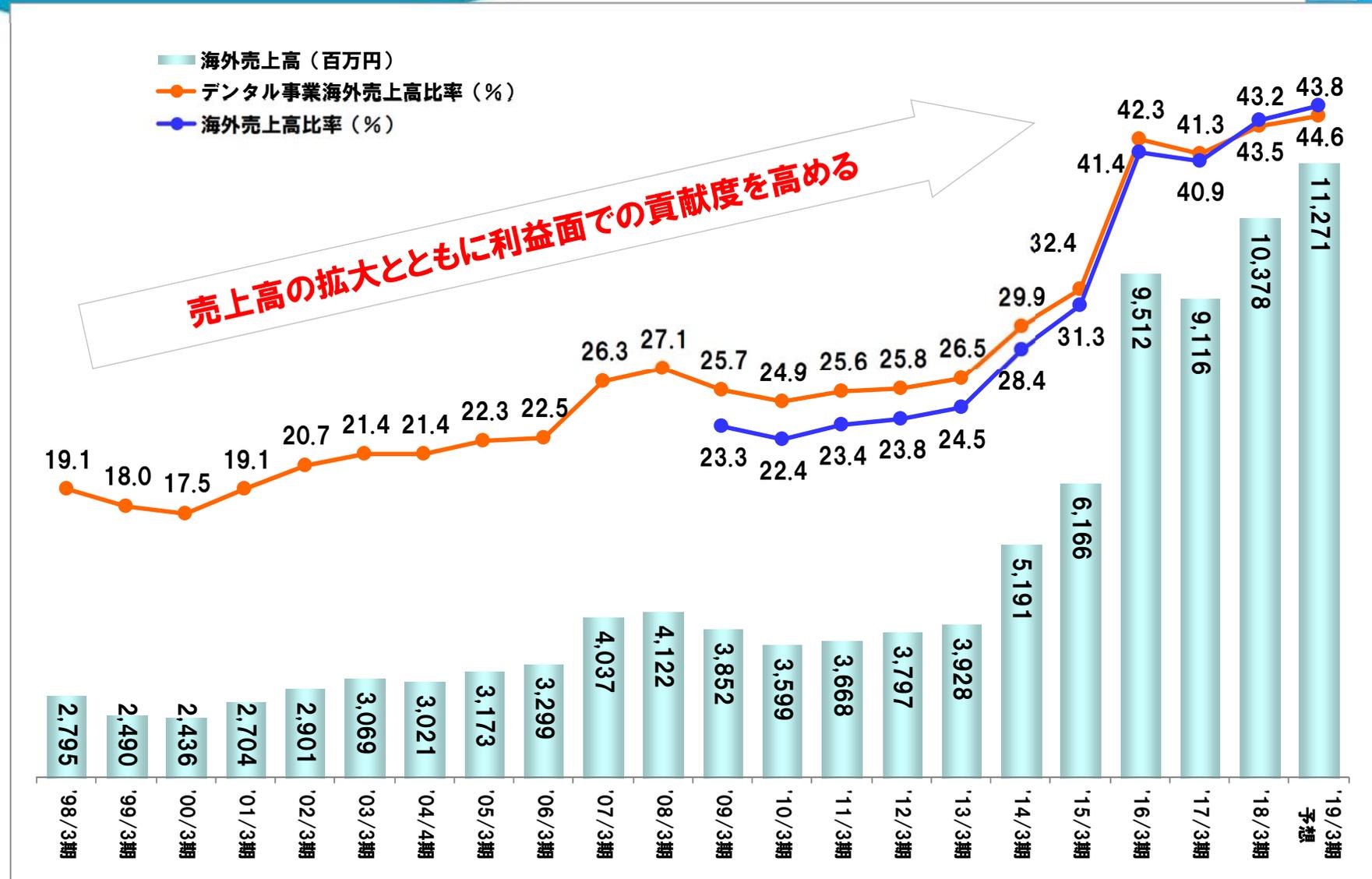
2003年4月 医療費本人3割負担実施

1997年9月 医療費本人2割負担実施

利益率の高い自社製品の海外向け売上高増加、生産体制再構築によるコストダウンなどにより上昇基調

海外売上高・海外売上高比率推移

2019/3期 通期業績見通し



A stylized world map outline is visible in the background, rendered in a light gray color. It shows the continents and major landmasses.

2019年3月期 連結業績の概要

2019年3月期 通期業績見通し

今後の事業環境及び中長期戦略

国内歯科市場

- ・審美/予防分野のニーズの高まり
- ・総人口やむし歯の減少
- ・一定の市場規模は維持
- ・大きな成長は見込みにくい

海外歯科市場

- ・先進国を中心とする巨大マーケットの存在
- ・新興国を中心とする各地域の経済成長や生活水準の向上
- ・歯科医療の需要は飛躍的に拡大



経営資源の配分を大きく海外にシフトし、 海外事業の拡大を目指す。

全社目標指標

- **グループ売上高 500億円**
〈国内170億円・海外330億円〉
- **グループ営業利益 75億円**
(営業利益率15%)

あらゆる部門・機能(研究開発・生産・販売)、人、
ひいては経営全体のグローバル化をはかる

2015-2017年度 中期経営計画の振り返り

事業環境・中長期戦略



単位:百万円

	2018/3期 中期計画 (対売上率)	2018/3期 実績 (対売上率)	中計対比 (増減率)	2012/3期対比 (年平均成長率)
売上高	28,471	24,031	-4,440 (△15.6%)	8,045 (7.0%)
(国内売上高)	16,024 (56.3%)	13,652 (56.8%)	-2,372 (△14.8%)	1,464 (1.9%)
(海外売上高)	12,446 (43.7%)	10,378 (43.2%)	-2,068 (△16.6%)	6,581 (18.2%)
営業利益	2,978 (10.5%)	1,497 (6.2%)	-1,480 (△49.7%)	500 (7.0%)

2018/3期中期計画に対する乖離要因

- ✓ 成長分野における市場ニーズ・成長機会への対応
スピード不足
- ✓ 販売網の整備・薬事対応の遅れ
- ✓ 価格競争力向上に向けた取り組みの遅れ

具体的な取り組み—生産

事業環境・中長期戦略



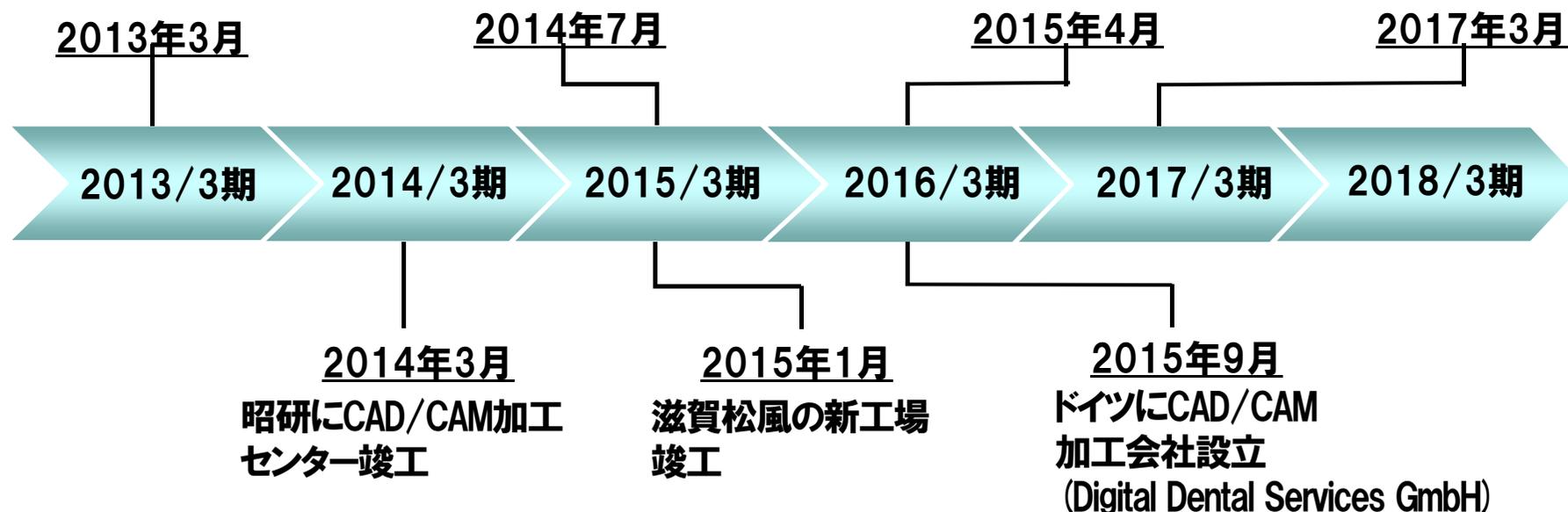
◇生産拠点の再配置、海外生産の拡大

プロメックのデンタル事業を
昭研に分割
ネイルラボがプロメックを
吸収合併
経営基盤の安定化、
事業の効率化を図る

昭研の移転拡張
社名を(株)松風プロダクツ
京都に変更

ドイツの人工歯メーカー
Merz Dental GmbHの
子会社化
欧州に新たな生産拠点

本社工場に
新工場竣工



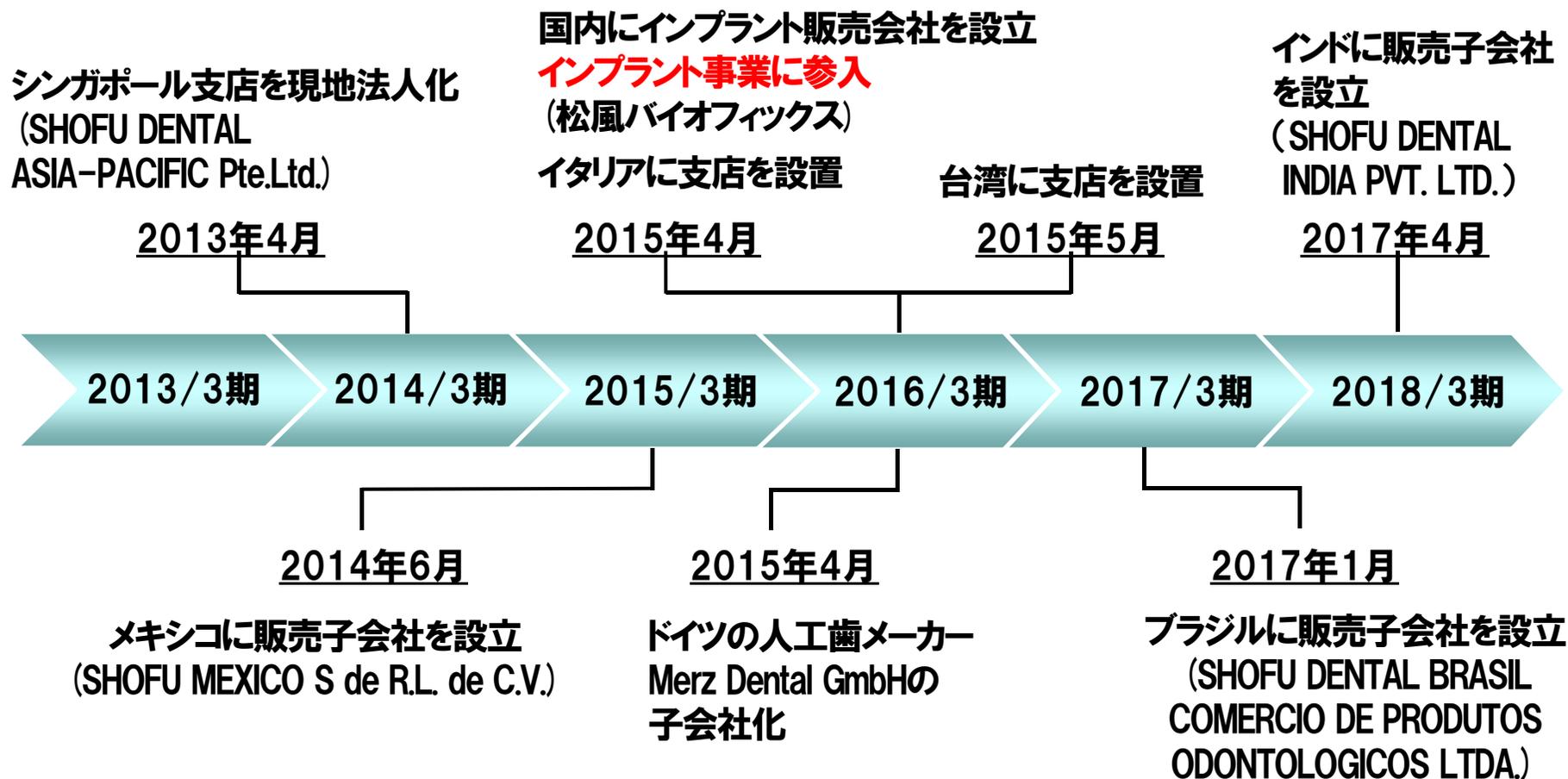
※その他の重要国・地域においても順次、生産拠点の整備を進めております。

具体的な取り組み—営業

事業環境・中長期戦略



◇販売拠点の整備



地域別売上高の推移 北米・中南米、欧州

事業環境・中長期戦略



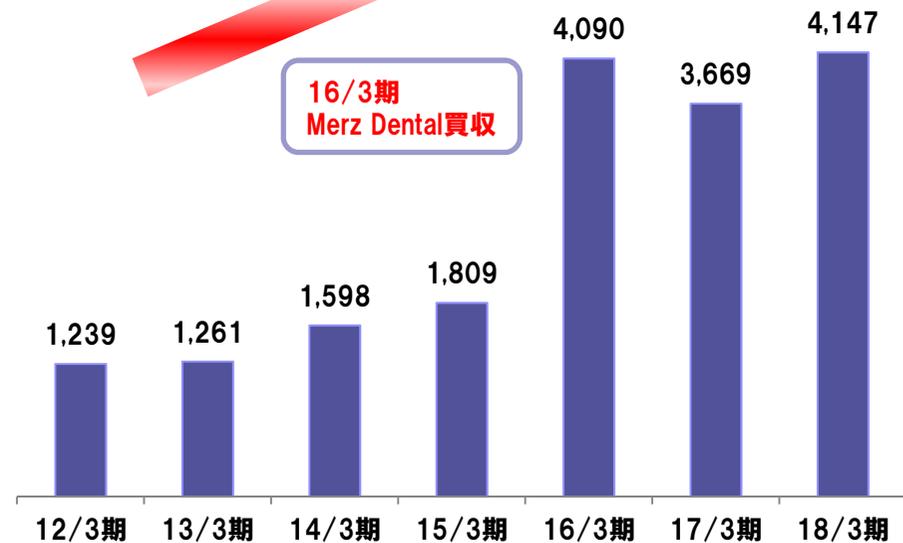
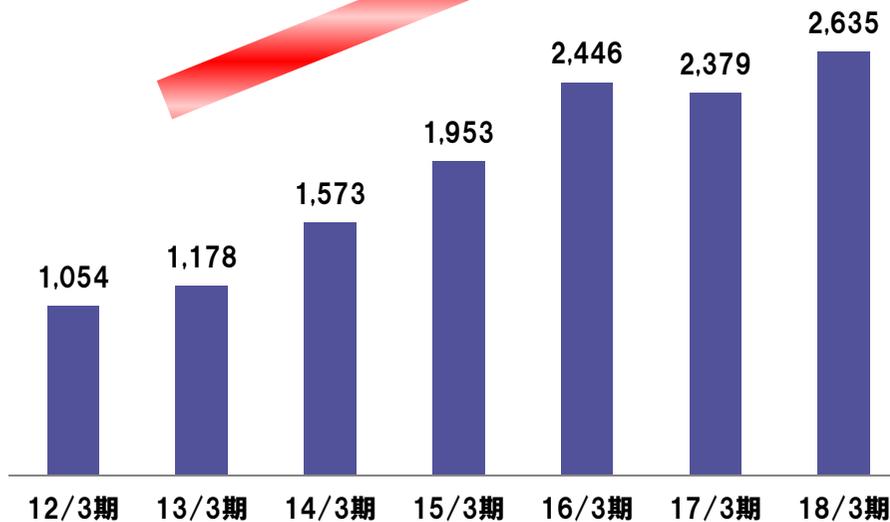
(単位:百万円)

北米・中南米売上

欧州売上

年平均成長率
16.5%

年平均成長率
22.3%



地域別売上高の推移 中国、その他アジア

事業環境・中長期戦略



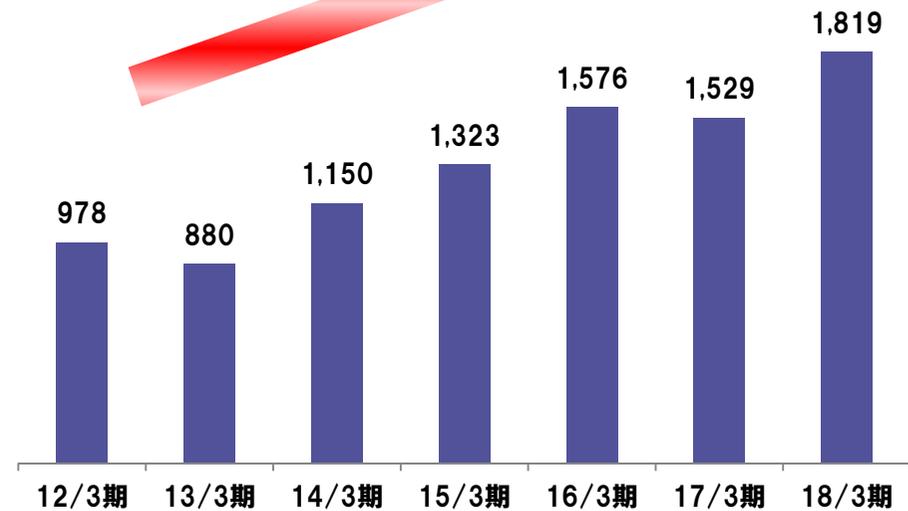
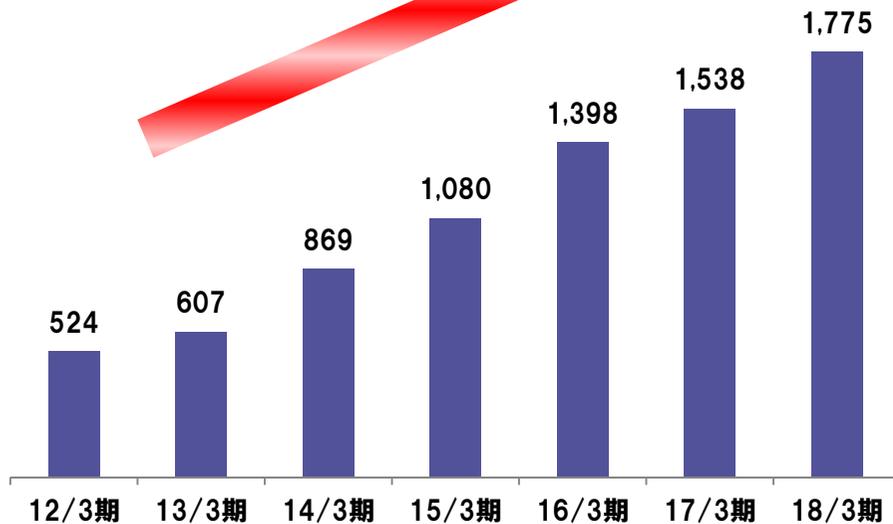
(単位:百万円)

中国売上

その他アジア売上

年平均成長率
22.5%

年平均成長率
10.9%



2018-2020年度 中期経営計画—全社目標

事業環境・中長期戦略



2021年3月期 全社目標

- **グループ売上高 292億円**
〈国内135億円・海外122億円/ネイル事業33億円〉
〈デンタル事業海外売上高比率 50%〉
- **グループ営業利益 23.4億円**
〈営業利益率8.0%〉
- **ROE 6.0%** *ROE:自己資本利益率

目標達成のための重点課題

研究開発	地域の需要・ニーズに適合した新製品の開発・投入	M&A推進 ・事業提携 ・技術提携 ・事業買収
生産	生産拠点の再配置、海外生産の拡大	
営業	販売網の整備／販売拠点の整備／国内外学術ネットワークの構築	
人材	グローバル人材の育成・確保	



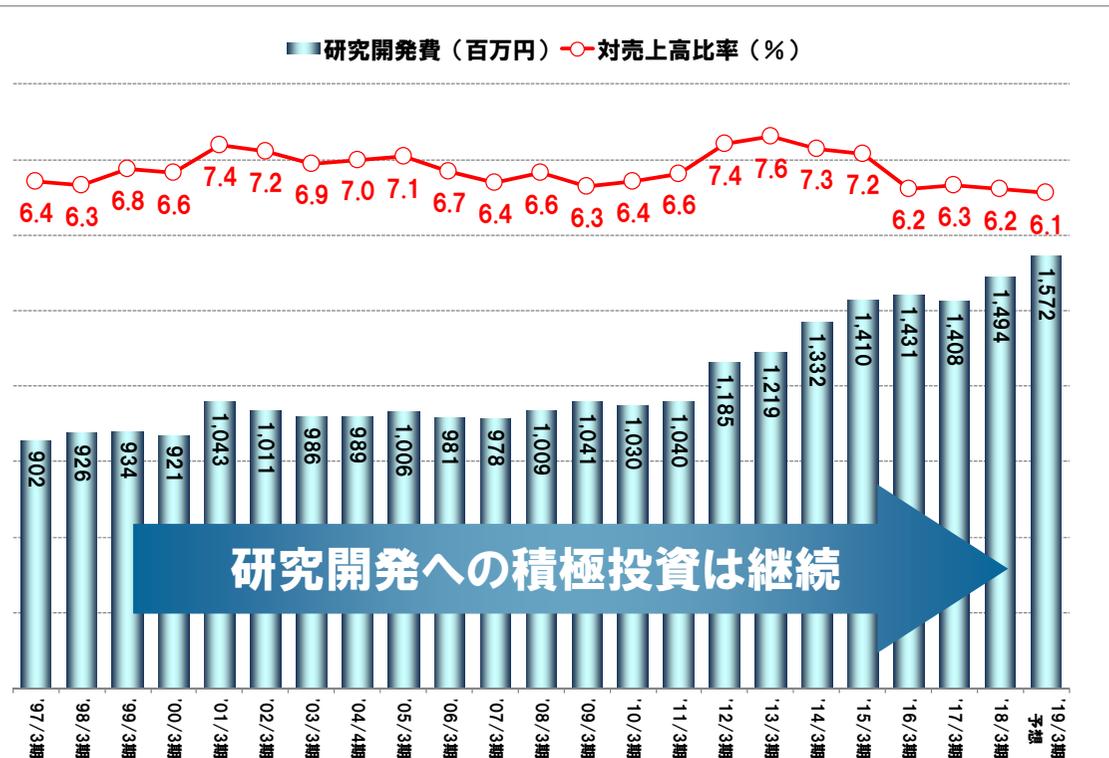
☆地域の需要・ニーズに適合した新製品の開発・投入

⇒ 世界的視野に立った
製品開発

⇒ 地域の間中層・
ボリュームゾーンに
向けた製品開発

⇒ 新規分野における
市場創出を目的と
した製品開発

【研究開発投資の推移】



研究開発への積極投資は継続



◇生産拠点の再配置、海外生産の拡大

人工歯、研削材など強みを持つ分野において、
価格競争力の向上とコストダウンによる世界展開を加速

国内子会社の有効活用

国内生産グループ会社



滋賀松風(滋賀)



松風プロダクツ
京都(京都)



ネイルラボ(埼玉)

海外生産の拡大

海外生産グループ会社



上海松風歯科材料
有限公司(中国)



ADVANCED HEALTHCARE
LTD.(英国)



Merz Dental GmbH.
(ドイツ)

主要課題・生産再配置の目的

- ①本社工場の生産能力の制約
- ②国内の生産コストの高さ
- ③為替の影響回避
- ④危険物・重量物の輸送コスト低減
- ⑤顧客へのサービス向上
- ⑥高関税の回避

具体的な取り組み——営業

事業環境・中長期戦略



◇ 販売網の整備

- 海外代理店網の整備

◇ 販売拠点の整備

- 海外販売拠点の新設

◇ 国内外学術ネットワークの構築

- ユーザへの直接的な宣伝活動組織の構築

- MDR※活動の強化・充実

※Medical Dental Representative(歯科情報担当者)

【海外販売グループ会社】



SHOFU DENTAL CORPORATION
(アメリカ)



SHOFU DENTAL GMBH
(ドイツ)



松風歯科器材貿易
(上海)有限公司
(中国)



SHOFU DENTAL ASIA-PACIFIC
(シンガポール)



Merz Dental GmbH.
(ドイツ)

【その他海外拠点】

販売会社: メキシコ、ブラジル、インド
販売拠点: イギリス、台湾、イタリア

➤ 顧客サービスの充実

➤ 学術活動の強化

➤ 薬事業務の効率化

具体的な取り組み——MiCDプロジェクト

事業環境・中長期戦略



Official partner



Minimally Invasive
Cosmetic Dentistry

MiCDプロジェクト

(Minimally Invasive Cosmetic Dentistry)

天然歯への侵襲を最小限に抑えつつ、かつ審美的結果を導き出す審美歯科治療の展開をサポート

充填修復材料
の拡販

より高い
費用対効果

先端医療を
推進する
企業イメージ

● トレーニングプログラムの提供

● スタディグループの開催

● MiCD対象製品の開発・提供

● 患者様向けアピール活動

具体的な取り組み——ネイル事業

事業環境・中長期戦略

SHOFU

■ 基本方針

- ◇ 歯科材料で培った研究開発力・生産技術力を活かしてネイル事業の拡大をはかる
- ◇ 自社製品比率向上による収益性の確保
- ◇ 海外市場における販路拡大⇒米国・欧州・台湾・韓国・中国



■ 具体的取り組み

- ◇ 改良版Prestoによるジェル市場の確保
- ◇ 開発から販売までの一貫体制構築による競争力と収益性の向上
- ◇ セルフネイル ジェルネイル「by Nail Labo」を発売（2014/8）
- ◇ 台湾に合併会社設立（2014/12）、2015年1月より営業開始
- ◇ ネイルサロン向け新ジェルネイルブランド「ageha Gel」誕生





具体的な取り組みの進捗(まとめ①)

重点課題	具体的な取り組みの進捗
<p>【研究開発】 地域の需要・ニーズに適合した新製品の開発・投入</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①世界的視野に立った製品開発 <ul style="list-style-type: none"> ✓ ライトフィル(化工品類)製品群の拡充(順次拡充) ✓ 歯科用デジタルカメラの全世界展開 (国内: '17/5、海外: '17/8) ②地域のボリュームゾーンに向けた製品開発 <ul style="list-style-type: none"> ✓ アジア市場へのアクリル系人工歯の投入('15/6) ③新規分野の市場創出を目的とした製品開発 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 最新のCAD/CAM器材・システムの積極展開 ('13/5より展開中) ✓ インプラント事業への参入('15/4)
<p>【生産】 生産拠点の再配置、海外生産の拡大</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①国内子会社の有効活用 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 国内子会社への製造移管 SPK設立('14/7)、滋賀松風新工場建設('15/1) ✓ 国内物流機能アウトソーシング (東日本: '12/7、西日本: '15/11) ✓ 本社生産体制の再構築(本社新工場建設'17/3) ②海外生産の拡大 <ul style="list-style-type: none"> ✓ Merz Dental買収による欧州生産機能の拡充('15/4)



具体的な取り組みの進捗(まとめ②)

重点課題	具体的な取り組みの進捗
<p>【営業】 販売網・販売拠点の整備、 学術ネットワークの構築</p>	<p>①販売網・販売拠点の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 販売員増強 (順次増強) ✓ 複数代理店制への移行 (欧州、アジア、順次展開) ✓ 新規代理店の開拓 (中南米、中国、順次開拓) ✓ 現地法人設立 (メキシコ' 14/9、ブラジル' 17/1、インド' 17/4) ✓ 支店設立 (イタリア' 15/4、台湾' 15/5) <p>②学術ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ KOL増強 (順次増強) ✓ 講習会・セミナーの積極展開 (順次展開)
<p>【Merz Dental買収】 研究開発、生産、販売など 多くの面でシナジー創出</p>	<p>①松風の品質・技術力とMerz Dentalのブランド力を 活かした製品展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 光重合型歯冠用硬質レジン (' 17/3) ✓ レジン歯 (' 17/6)
<p>【ネイル事業】 歯科材料で培った研究開発 力・生産技術力を活かしてネ イル事業の拡大を図る</p>	<p>①自社新製品発売によるラインナップ拡充 (順次拡充)</p> <p>②一般消費者向けジェルネイルシステム「by Nail Labo」の 開発・投入による販路拡大 (' 14/8)</p> <p>③海外事業(アメリカ、アジア)の拡大 (台湾:' 14/12)</p>

中期経営計画—主要数値目標

事業環境・中長期戦略



★…過去最高 単位：百万円、%

	2018/3期 実績	中期経営計画		
		2019/3期	2020/3期	2021/3期
売上高 (前期比)	★ 24,031 (7.7%)	★ 25,725 (7.1%)	★ 27,419 (6.6%)	★ 29,264 (6.7%)
国内売上高 (前期比)	★ 13,652 (3.5%)	★ 14,453 (5.9%)	★ 15,085 (4.4%)	★ 15,700 (4.1%)
海外売上高 (前期比)	★ 10,378 (13.8%)	★ 11,271 (8.6%)	★ 12,333 (9.4%)	★ 13,563 (10.0%)
営業利益 (対売上率)	1,497 (6.2%)	1,737 (6.8%)	★ 2,056 (7.5%)	★ 2,341 (8.0%)
経常利益 (対売上率)	1,565 (6.5%)	1,630 (6.3%)	★ 1,946 (7.1%)	★ 2,234 (7.6%)
当期純利益 (対売上率)	877 (3.7%)	★ 1,109 (4.3%)	★ 1,370 (5.0%)	★ 1,596 (5.5%)
デンタル事業 海外売上高比率	★ 43.5%	★ 44.6%	★ 46.0%	★ 47.6%

※「当期純利益」の数値は、企業結合に関する会計基準等の適用後における「親会社株主に帰属する当期純利益」の数値です。

中期経営計画 事業別セグメント(売上高・営業利益)

事業環境・中長期戦略



単位:百万円、%

	2018/3期 実績		中期経営計画					
	金額	率	2019/3期		2020/3期		2021/3期	
			金額	率	金額	率	金額	率
デンタル事業	21,447	89.2	22,800	88.6	24,227	88.4	25,787	88.1
ネイル事業	2,486	10.3	2,806	10.9	3,068	11.2	3,343	11.4
その他の事業	105	0.4	117	0.5	123	0.5	133	0.5
売上高	24,038	100.0	25,725	100.0	27,419	100.0	29,264	100.0
デンタル事業	1,410	6.6	1,575	6.9	1,867	7.7	2,070	8.0
ネイル事業	63	2.5	145	5.2	169	5.5	243	7.3
その他の事業	17	16.8	16	13.7	18	15.3	27	20.5
営業利益	1,491	6.2	1,737	6.8	2,056	7.5	2,341	8.0

中期経営計画

設備投資・減価償却費・研究開発費

事業環境・中長期戦略



単位：百万円

	2018/3期	中期経営計画		
	実績	2019/3期	2020/3期	2021/3期
設備投資	710	1,080	967	967
減価償却費	975	1,003	1,003	1,003
(うちのれん償却)	108	108	108	108
研究開発費	1,494	1,572	1,596	1,604

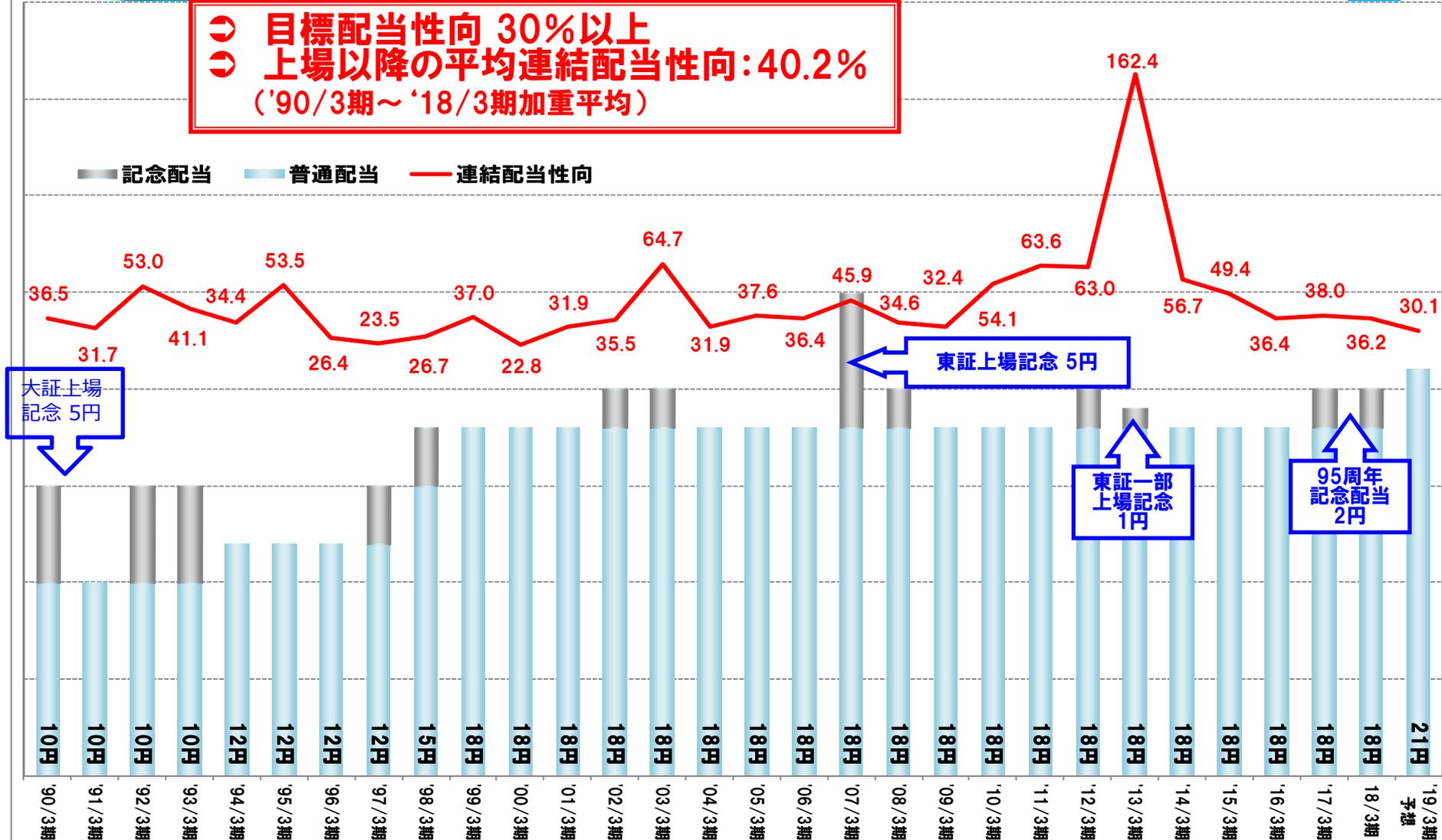
*期中平均レートにより邦貨換算しております。

*上記の設備投資および減価償却費、研究開発費は現時点で具体化されたもののみ計上しておりますが、利益計画には、一定の戦略投資費用を含めております。

配当政策



◎ 目標配当性向 30%以上
 ◎ 上場以降の平均連結配当性向: 40.2%
 ('90/3期~'18/3期加重平均)





**本資料における予想は、現時点において入手可能な情報及び将来の業績
に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としています。**

**実際の業績は、今後様々な要因によって
大きく異なる結果となる可能性があります。**

株式会社 松 風

〒605-0983 京都市東山区福稲上高松町11番地

TEL 075-561-1112

FAX 075-561-1227

URL <http://www.shofu.co.jp>

E-MAIL ir@shofu.co.jp

お問合せ先 総合企画部





以下のページはご参考資料として作成しているもので
本説明会でのご説明は省略させていただきます。

会社及び事業の概要

会社の概要

○ 会社及び事業の概要



(2018年3月31日現在)

■ 会社名	株式会社 松風 (SHOFU Inc.)
■ 代表者	代表取締役社長 社長執行役員 根來 紀行
■ 所在地	京都市東山区福稲上高松町11番地
■ 設立	大正11年(1922年)5月15日
■ 資本金	4,474,646,614円
■ 上場取引所	東京証券取引所(市場第一部)
■ 従業員数	435名(グループ:1124名、うち海外522名)
■ 事業内容	歯科器材の製造販売
■ 主要販売先	(代理店経由) 歯科医療機関
■ グループ会社	17社(国内4社・海外13社) デンタル事業 14社(国内3社・海外11社) ネイル事業3社(国内1社・海外2社)



主要取り扱い製品

歯科医療に使用される材料・機器 全般の製造販売

人工歯類

入れ歯・差し歯の材料

- 陶歯・陶材・レジン歯



化工品類

差し歯の材料、患部の詰め物、入れ歯の歯茎など様々な用途に使用される材料

- 合成樹脂製品
- 印象材
- ワックス製品



研削材類

患部を削ったり、被せ物を磨く材料

- ダイヤモンド研削材
- カーボランダム研削材
- シリコン研磨材
- その他切削・研磨材
- 工業用研削材類



セメント類他

差し歯や詰め物などの接着に使用する材料

- 歯科用セメント
- 石膏・埋没材製品



金属類

歯の被せ物や差し歯の土台に使用される材料

- 鋳造用金合金・銀合金
- その他金属



機械器具類その他

歯科治療用、技工用の様々な機械器具ほか

- 歯科用機器
- オーラルケア・感染予防製品
- 矯正材料
- 美容・健康器具
- その他



別添「製品ガイド」
をご参照ください

歯科治療の過程で当社の製品をご使用いただいております。

会社の沿革①

○ 会社及び事業の概要



・ 1922	松風陶歯製造株式会社設立、国産初の人工歯を開発、発売
・ 1963	株式店頭登録
・ 1971～1978	米国・ドイツに販売会社を設立／台湾でのレジン歯生産開始 (株)滋賀松風設立、レジン歯の生産を移管
・ 1983	(株)松風に社名変更、経営改革に着手
・ 1989	大阪証券取引所(市場第二部)上場
・ 1990～1997	英国における研究開発・生産会社設置(買収)及び販売会社設立 英国品質保証規格(GMP)の認証取得、CEマーキング認証取得
・ 1996	(株)プロメック設立／上海駐在員事務所開設
・ 1997	創立75周年記念事業の一環として業界最大規模の研究所を建設
・ 2002～2003	創立80周年／北京駐在員事務所開設 環境マネジメントシステム(ISO14001)認証取得(本社・全社) 中国(上海)での生産拠点 上海松風歯科材料有限公司設立
・ 2005	株式交換により、(株)昭研(現:松風プロダクツ京都)を完全子会社化 中国での販売拠点 松風歯科器材(上海)有限公司を設立

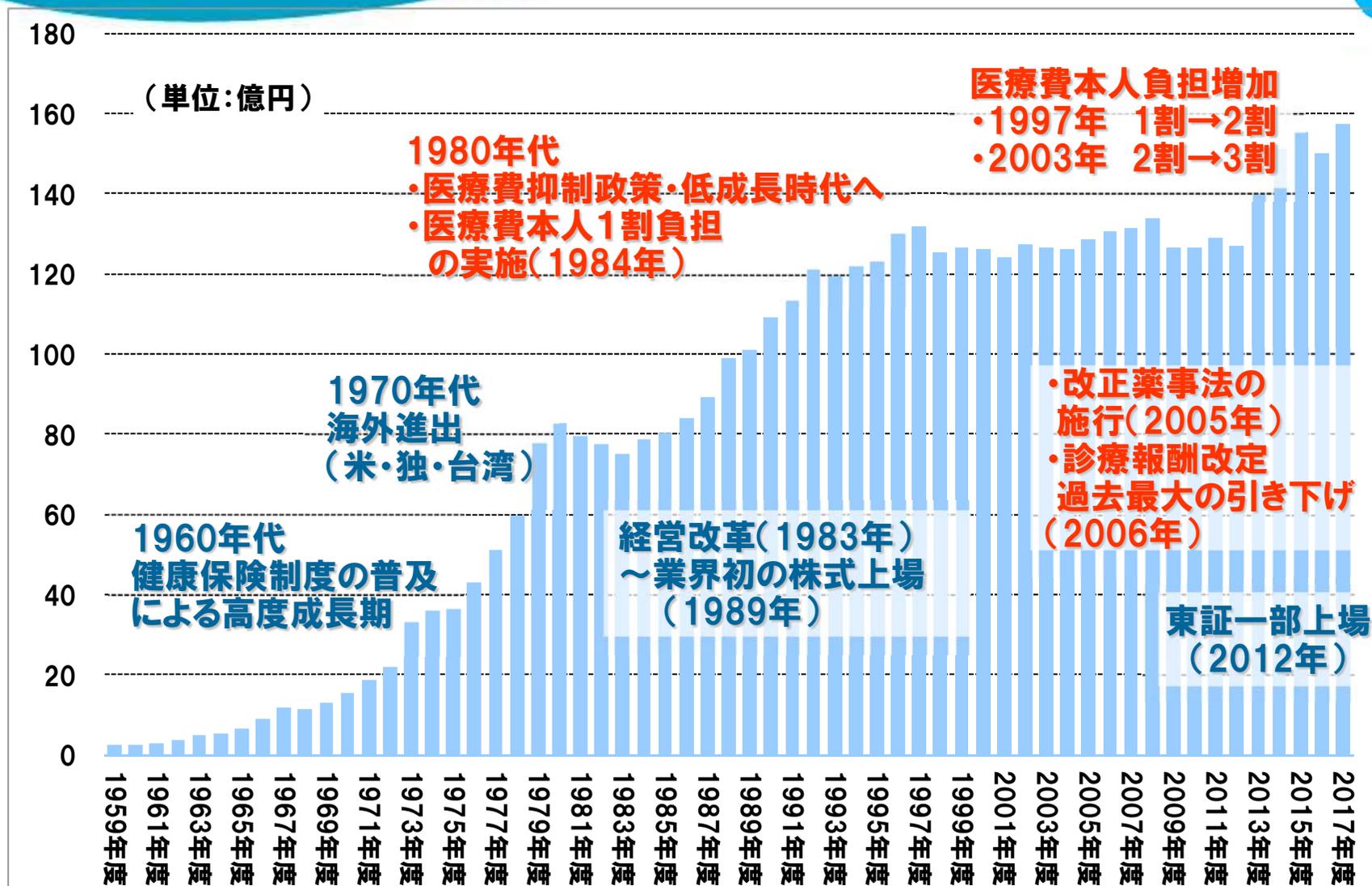
会社の沿革②

○ 会社及び事業の概要



・ 2006	顧客サービスの向上を目指した研修センター竣工
・ 2007	創立85周年／東京証券取引所(市場第二部)上場
・ 2008	(株)ネイルラボ株式取得・子会社化 大証J-NET市場における自己株式取得取引により160万株の自己株式取得
・ 2009	三井化学(株)、サンメディカル(株)との業務・資本提携に関する基本合意 三井化学(株)に対する第三者割当による自己株式180万株の譲渡
・ 2010	中国での販売拠点 松風歯科器材貿易(上海)有限公司を設立
・ 2012	創立90周年／東証証券取引所(市場第一部)上場
・ 2013	(株)プロメックを分割、(株)昭研(現:松風プロダクツ京都)がデンタル関連事業を承継、 (株)ネイルラボが(株)プロメックを吸収合併 シンガポール営業所を現地法人化し、SHOFU Dental ASIA-Pacific Pte.Ltd.を設立
・ 2014	(株)ネイルラボ、台湾に現地販売代理店との間で、合併会社を設立
・ 2015	Merz Dental GmbH.の株式取得・子会社化 松風バイオフィックス(株)を設立
・ 2017	ブラジルに現地法人を設立 インドに現地法人を設立

会社の沿革～売上高の推移



グループの概要[国内拠点]

◎ 会社及び事業の概要



- ① ~ ⑧ 販売子会社<国内1社・海外7社>
- ① ~ ⑥ 生産子会社<国内2社・海外4社>
- ① ~ ③ ネイル事業子会社<国内1社・海外2社>

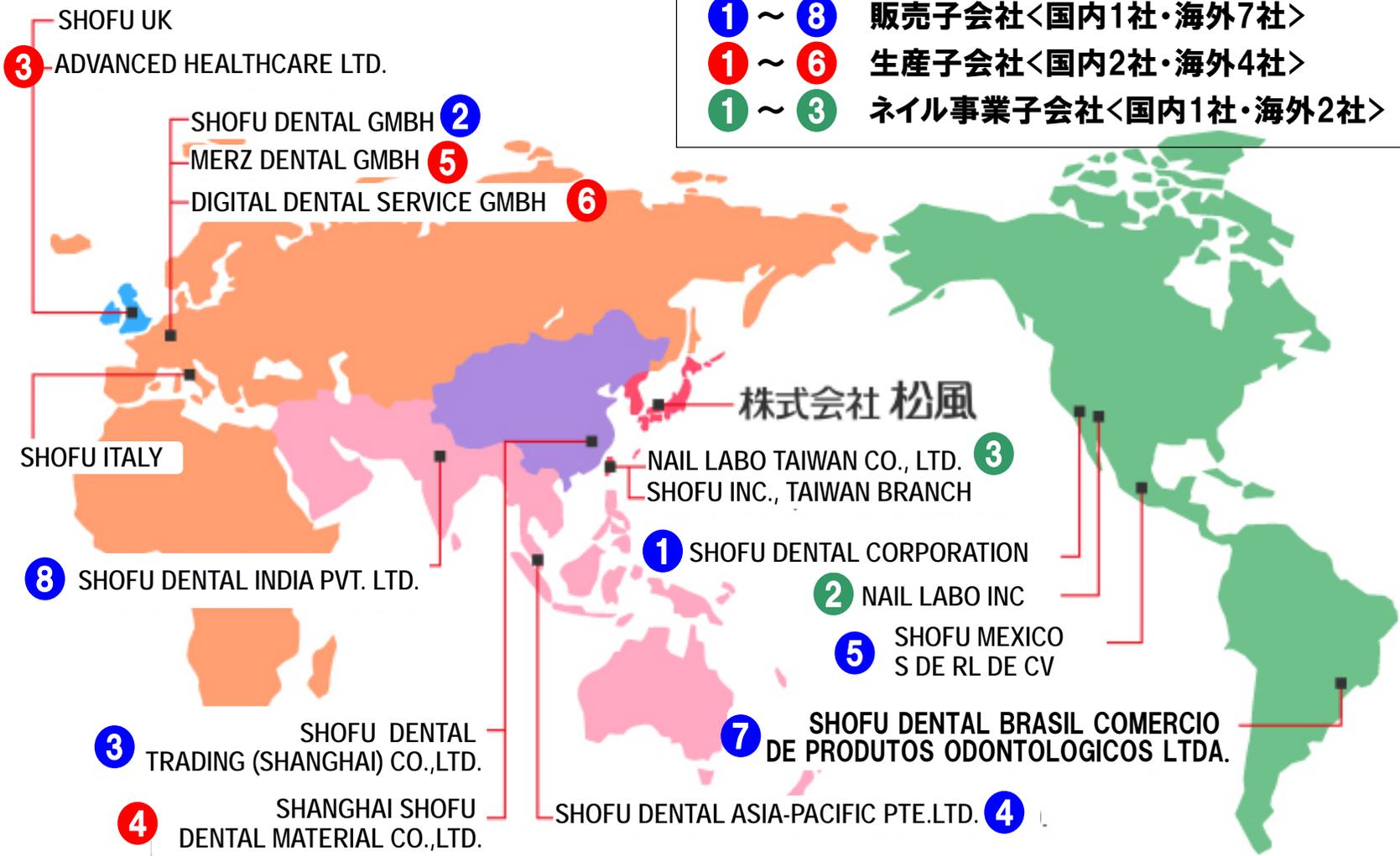


グループの概要[海外拠点]

○ 会社及び事業の概要

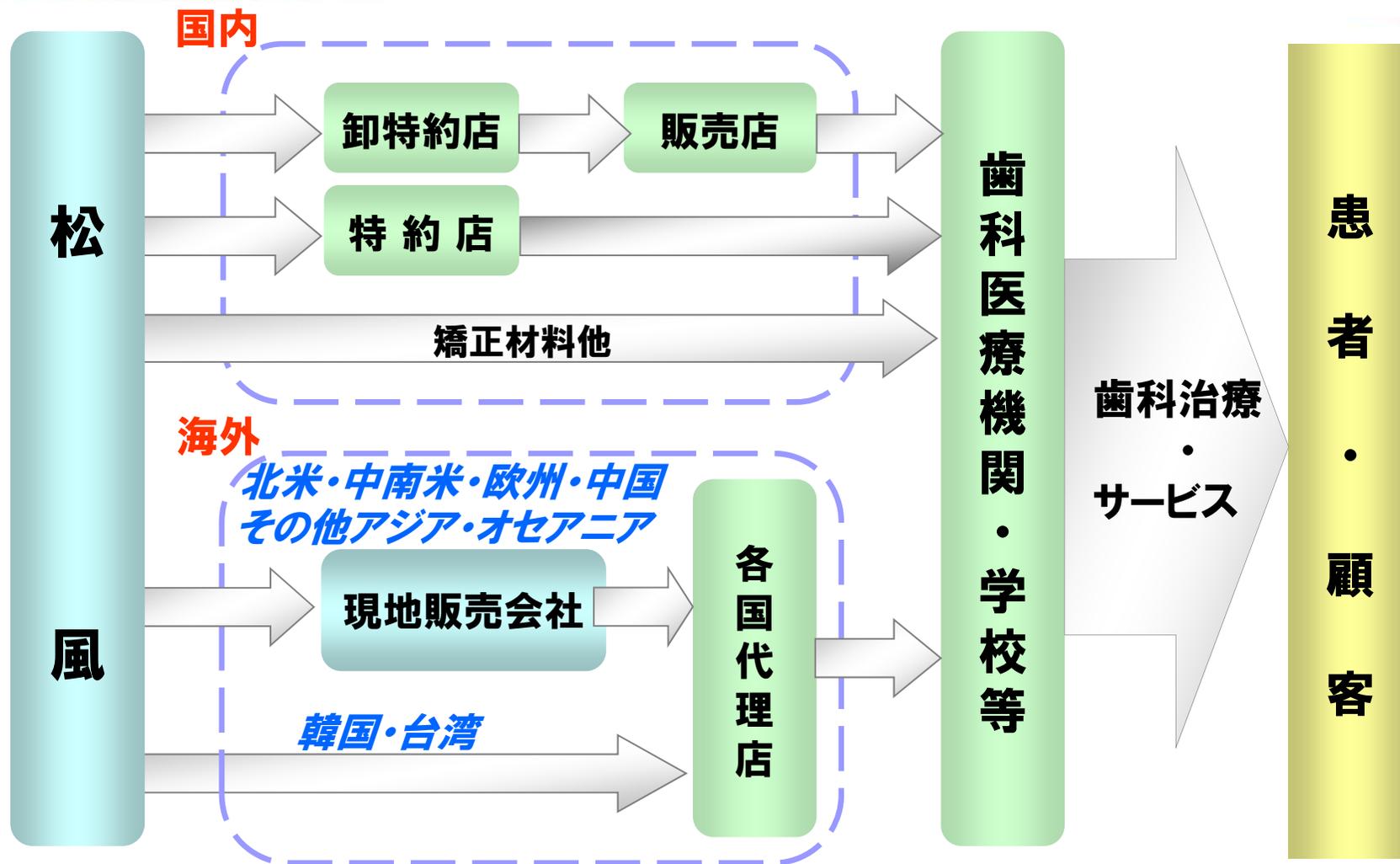


- ① ~ ⑧ 販売子会社<国内1社・海外7社>
- ① ~ ⑥ 生産子会社<国内2社・海外4社>
- ① ~ ③ ネイル事業子会社<国内1社・海外2社>



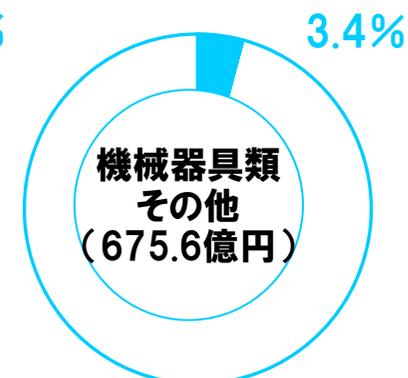
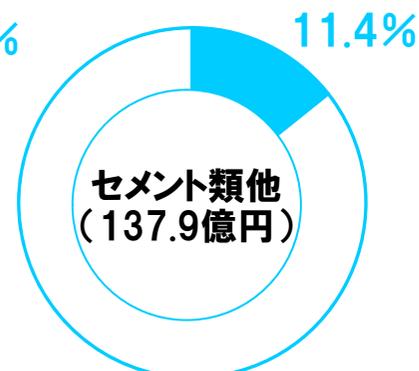
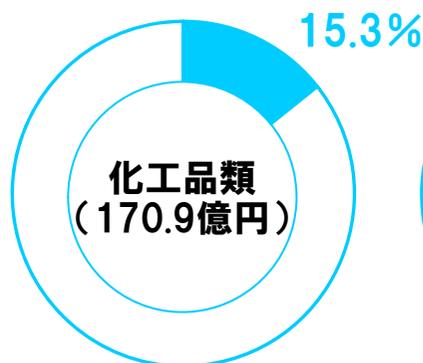
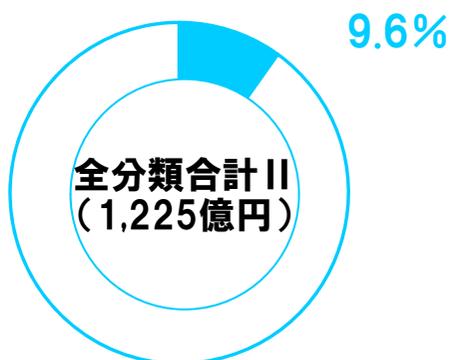
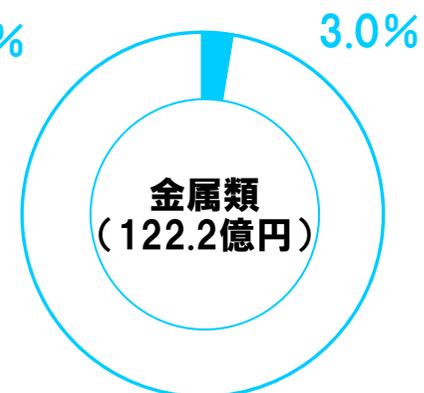
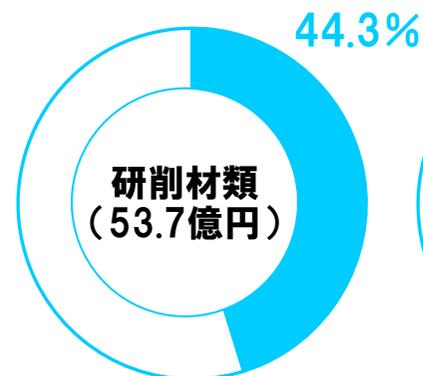
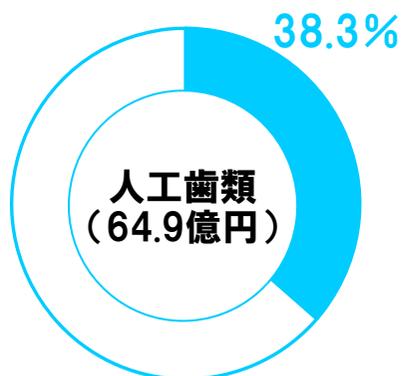
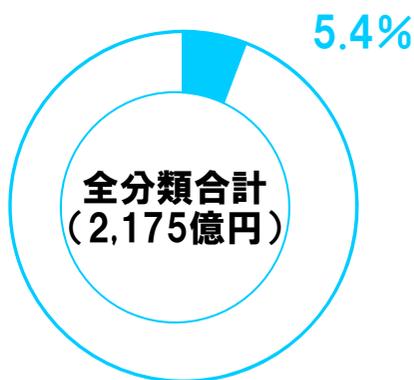
販売ルート

○ 会社及び事業の概要



商品分類別マーケットシェア

○ 会社及び事業の概要



「全分類合計」は、「金銀パラジウム合金」「歯科診療室用機械装置」を含むシェアであり、「全分類合計II」及びその他のシェアはすべて「金銀パラジウム合金」「歯科診療室用機械装置」を除くシェアであります。

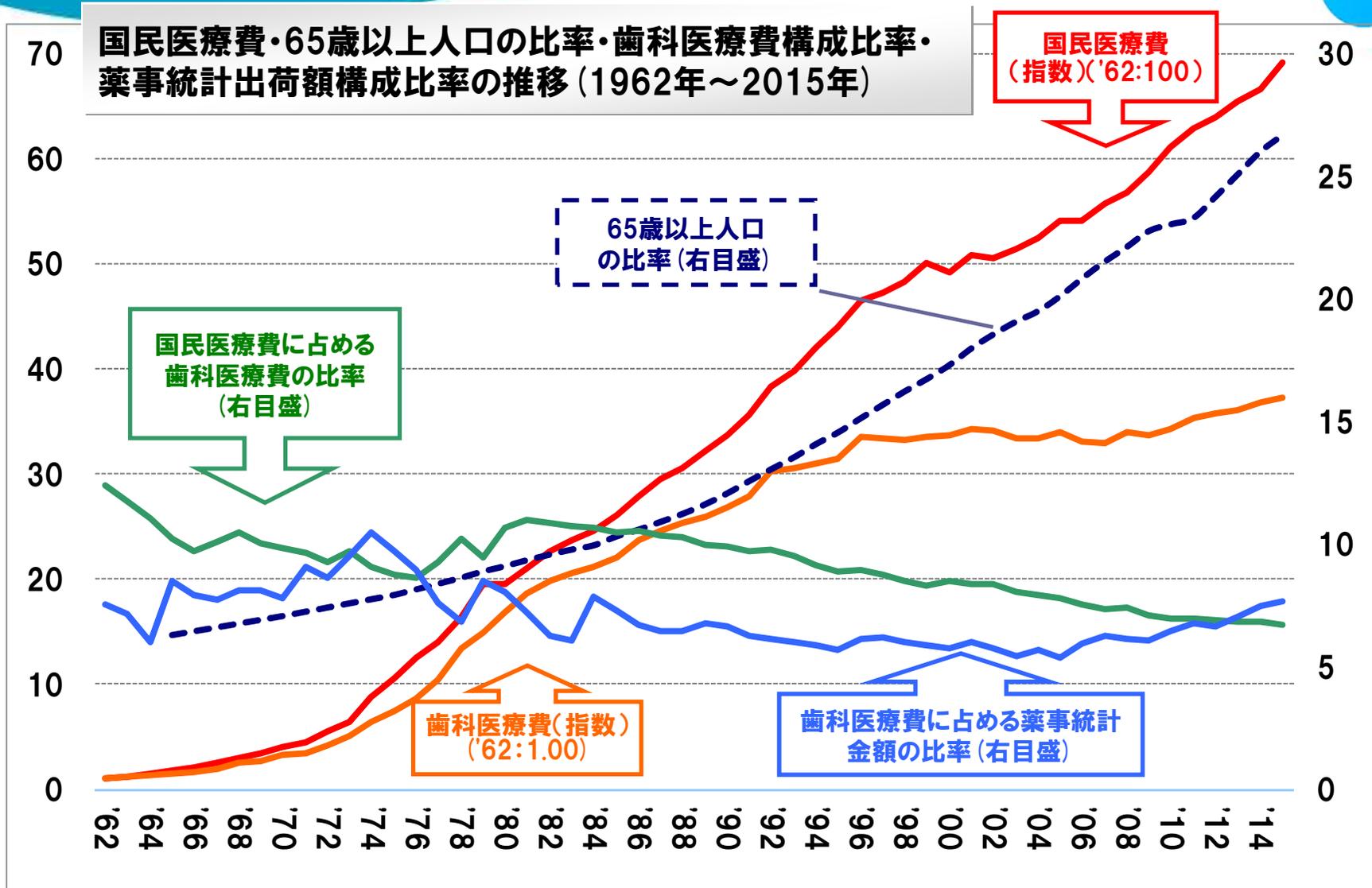
厚生労働省 薬事工業生産動態統計
(メーカー出荷額)に基づく
(2015年暦年・国内)
()内は市場規模(単位未満切捨て)



ご参考<歯科関係データ>

歯科関連統計の長期推移

ご参考: 歯科関係データ



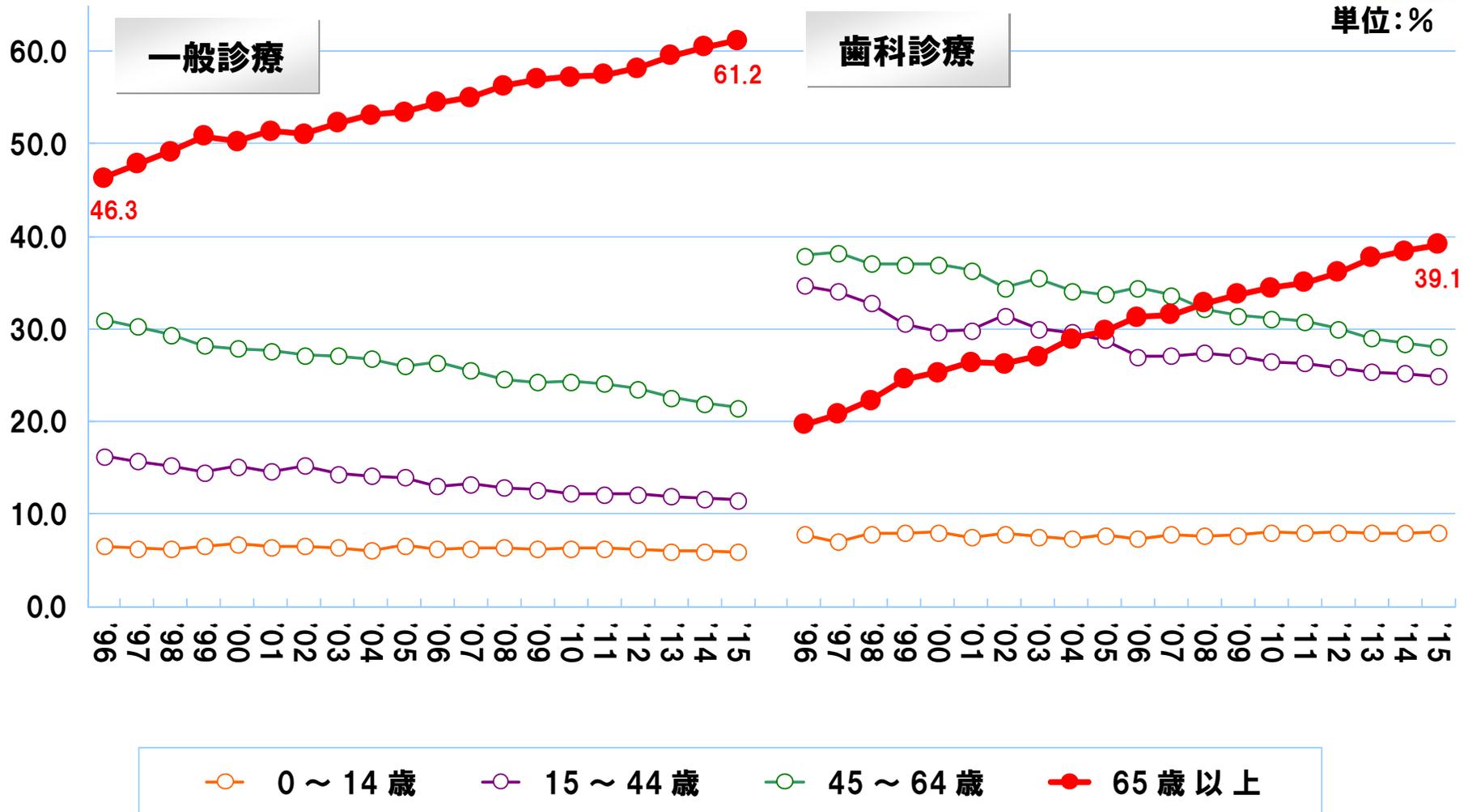
年齢層別医療費(構成比)

ご参考: 歯科関係データ



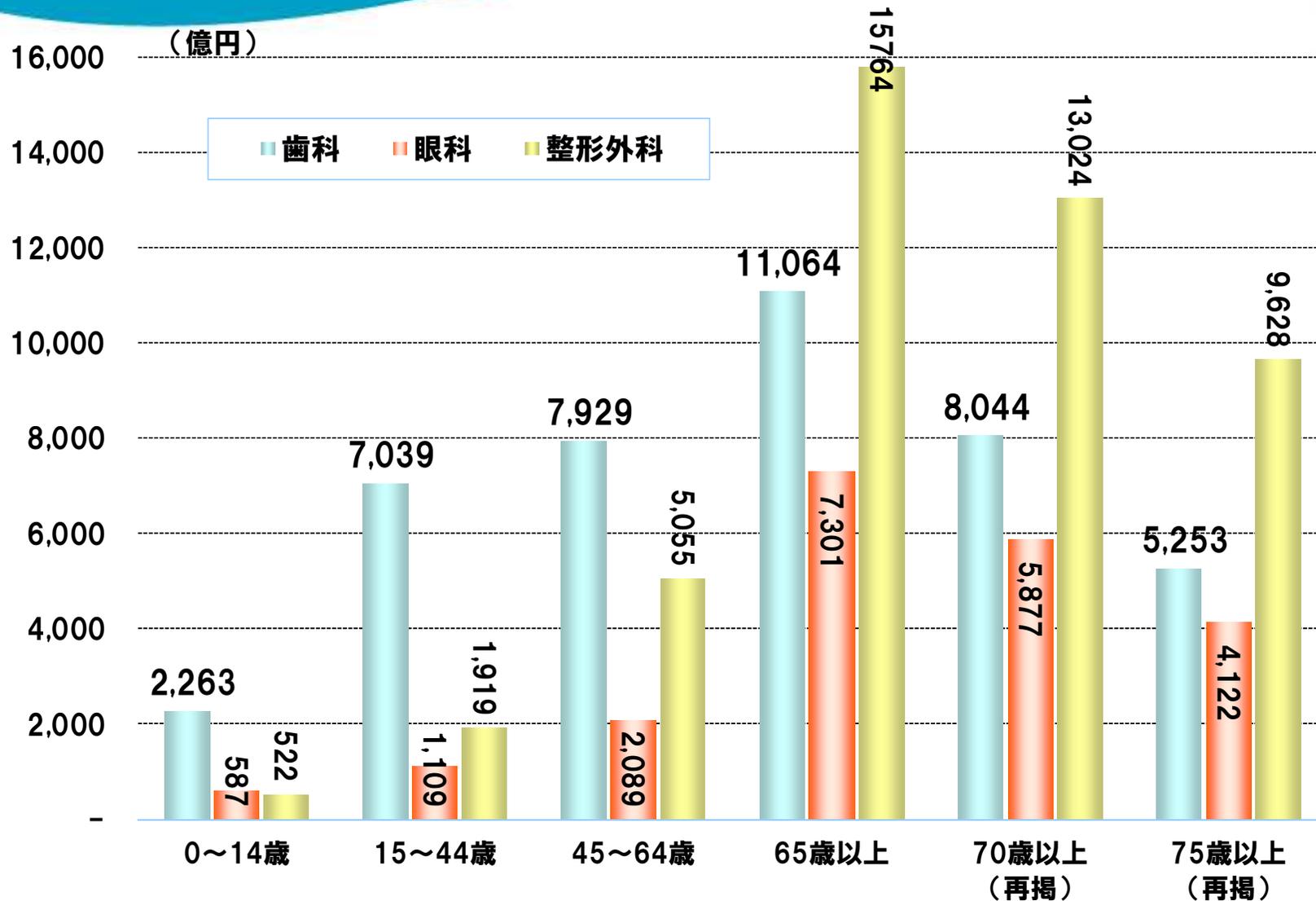
65歳以上の高齢者のウェイトは
一般診療分野に比べ歯科は低い

単位: %



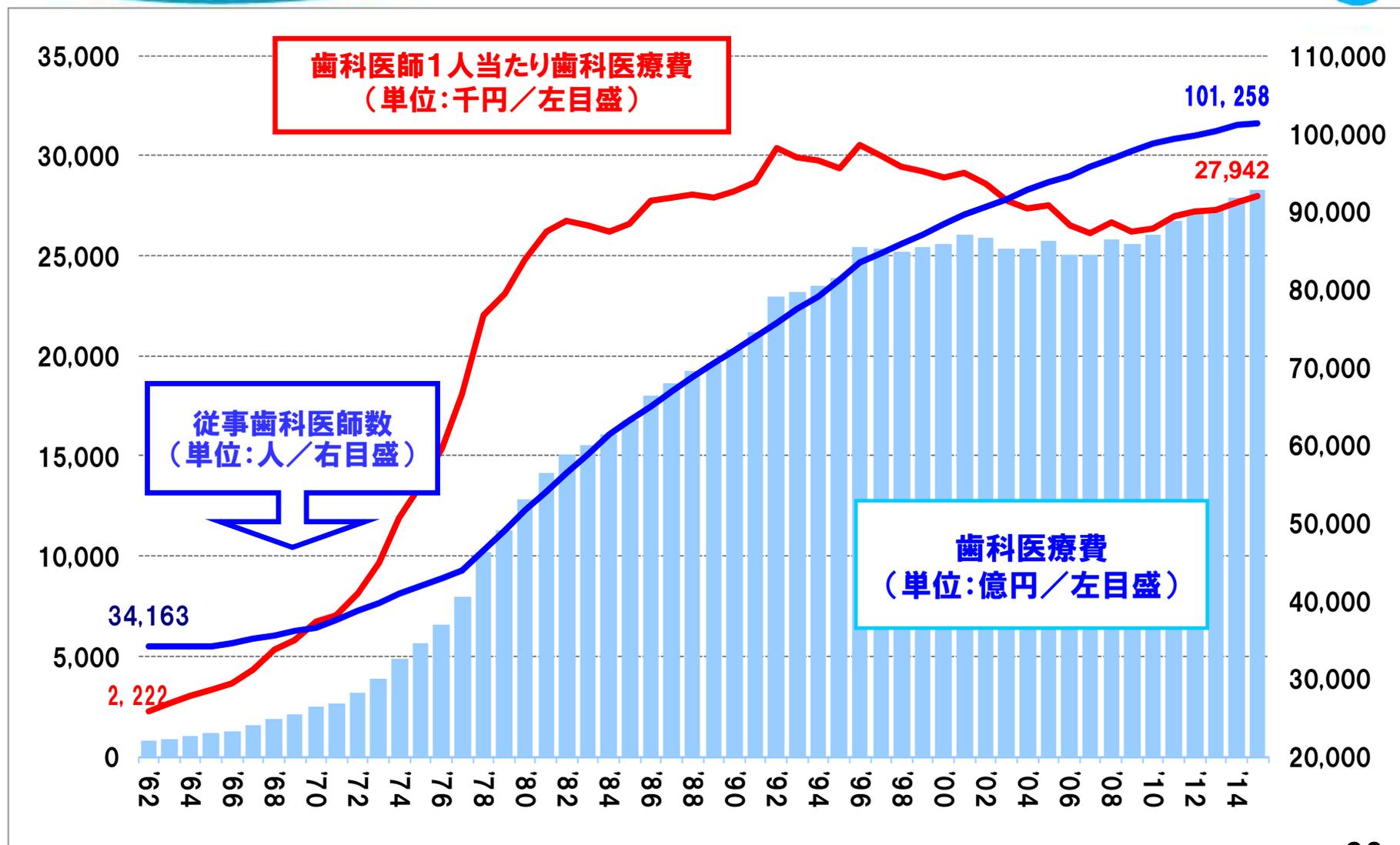
年齢層別医療費の対比—歯科・眼科・整形外科

ご参考: 歯科関係データ



歯科医療費と歯科医師数の推移

ご参考: 歯科関係データ

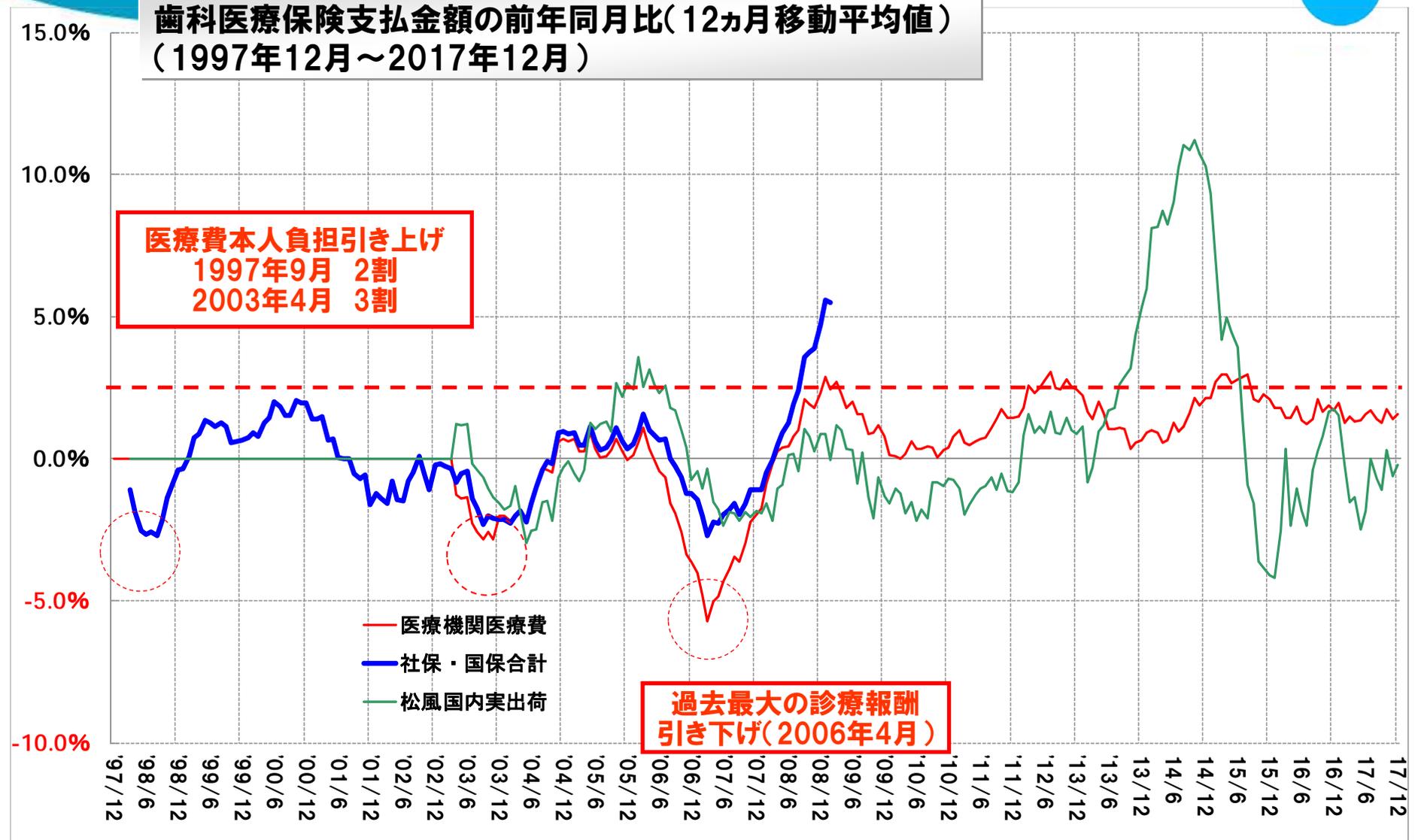


歯科医療費動向

ご参考: 歯科関係データ



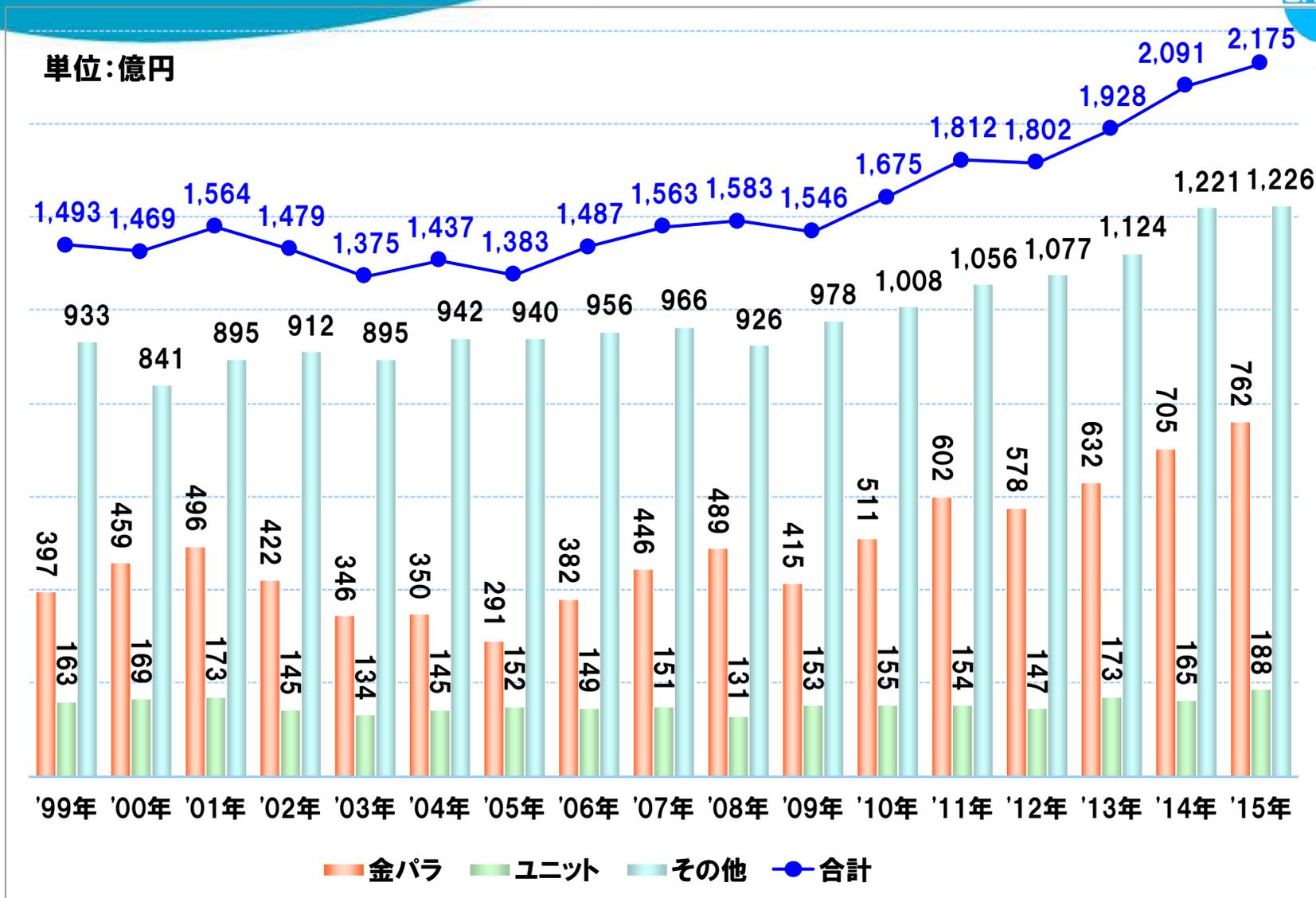
歯科医療保険支払金額の前年同月比(12ヵ月移動平均値)
(1997年12月～2017年12月)



薬事統計出荷額推移

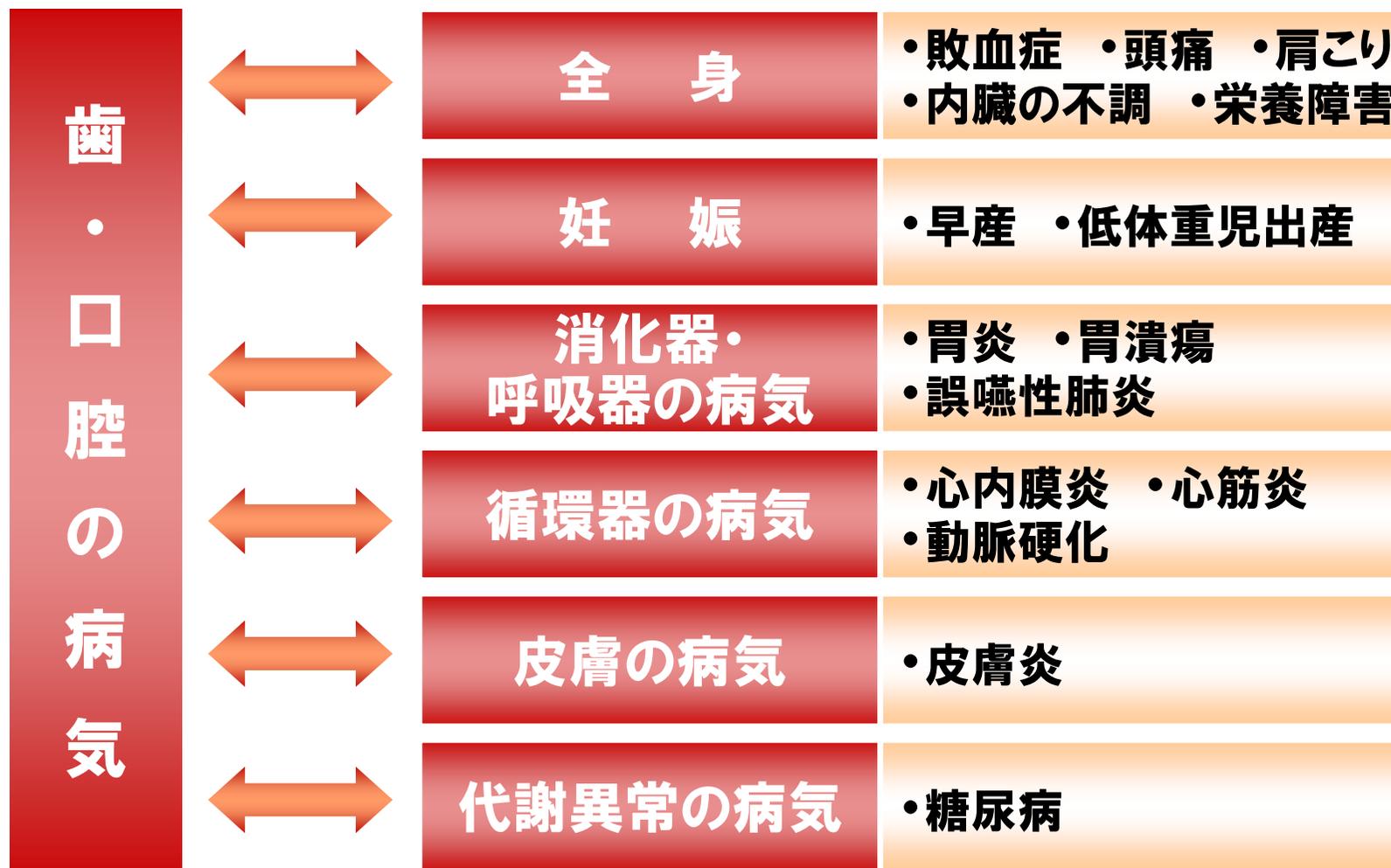
ご参考: 歯科関係データ

SHOFU



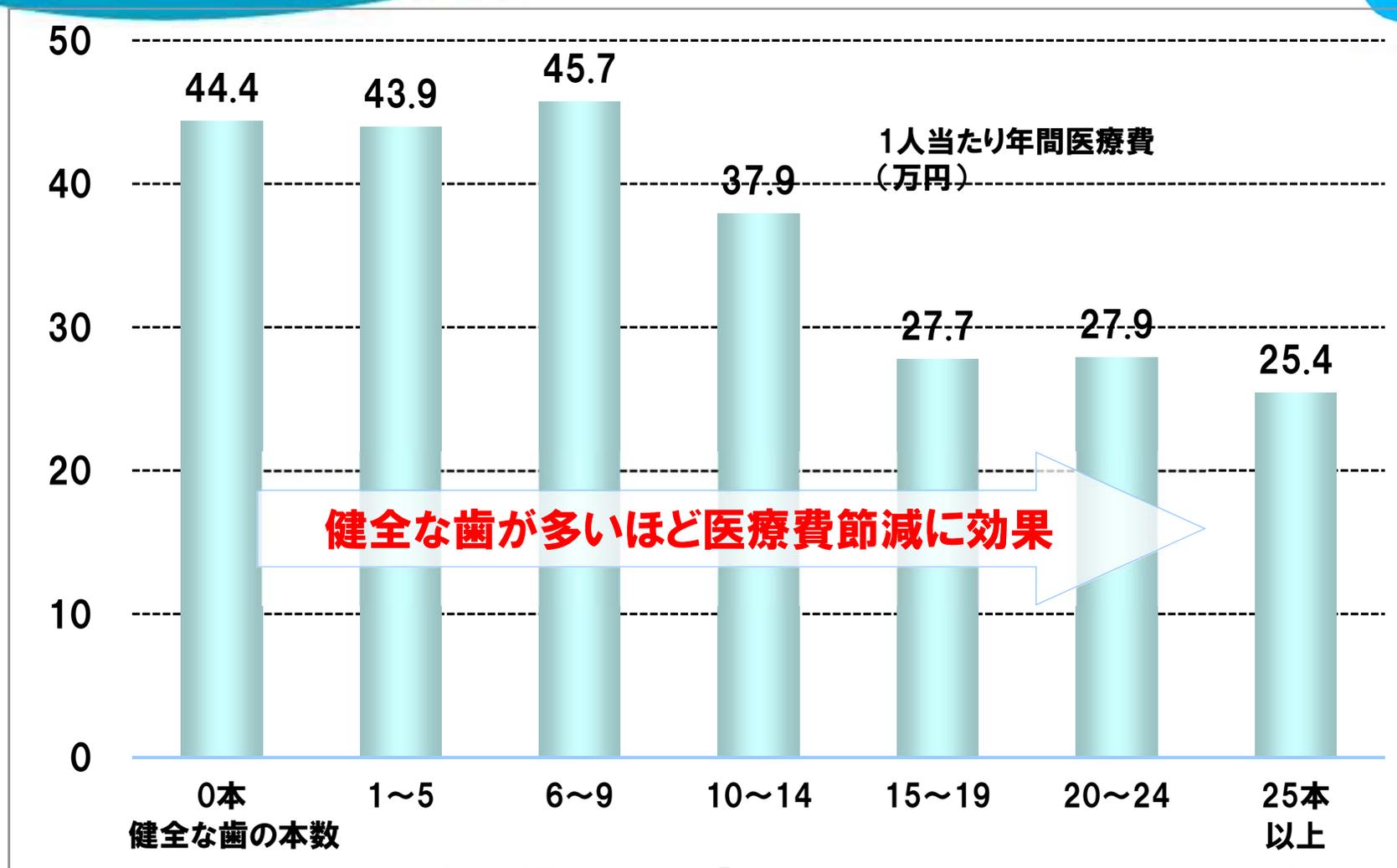
むし歯や歯周病が引き起こす全身の病気

ご参考: 歯科関係データ



健全な歯の数と医療費の関係

ご参考: 歯科関係データ



(日本大学松戸歯学部有川量崇専任講師「高齢者における口腔状態と医療費の関連性」
(2003年発表論文)をもとに作成)

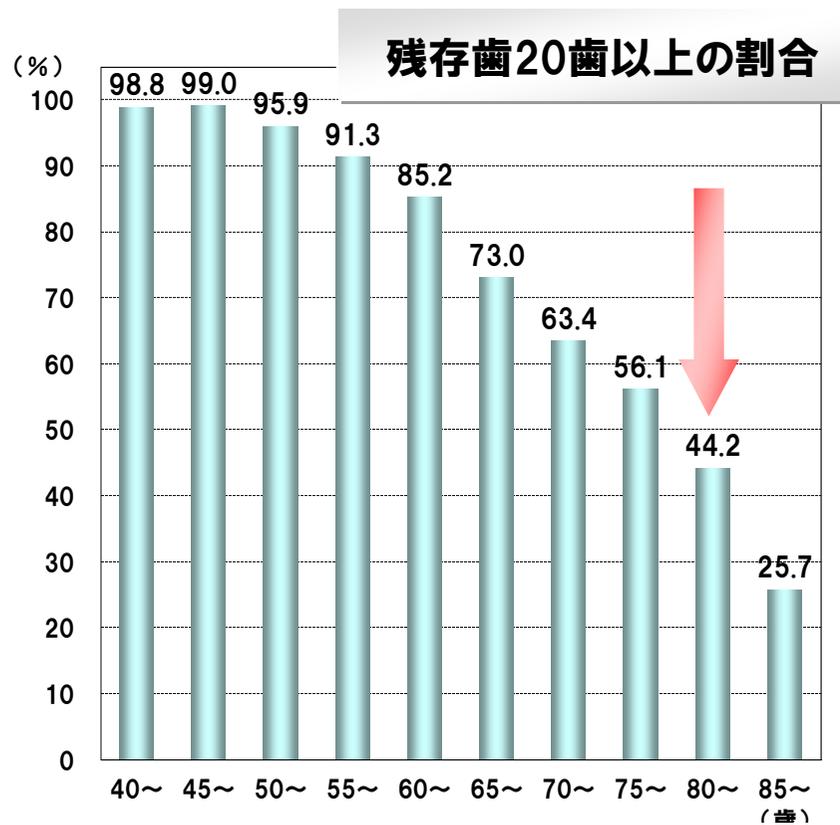
SHOFU INC. (調査対象: 自立している80歳の高齢者954人(男性392人、女性562人))

8020運動と歯科疾病の変化

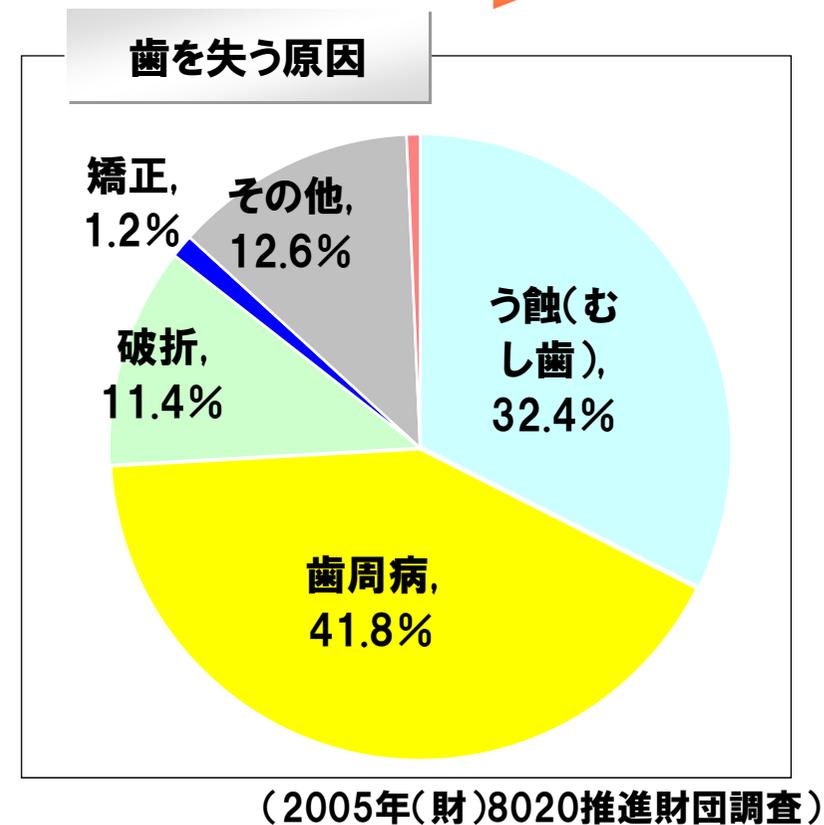
ご参考: 歯科関係データ



2006年で「8020達成者20%」という第一目標をクリア



(2016年歯科疾患実態調査・厚生労働省)



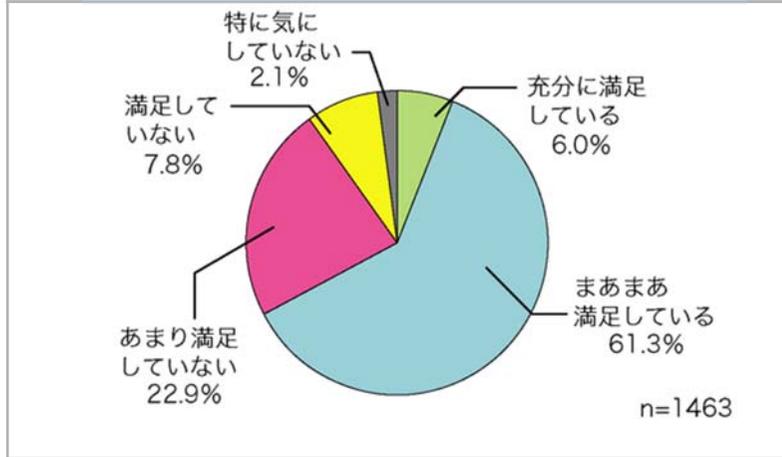
歯・口の健康に対する意識

ご参考: 歯科関係データ

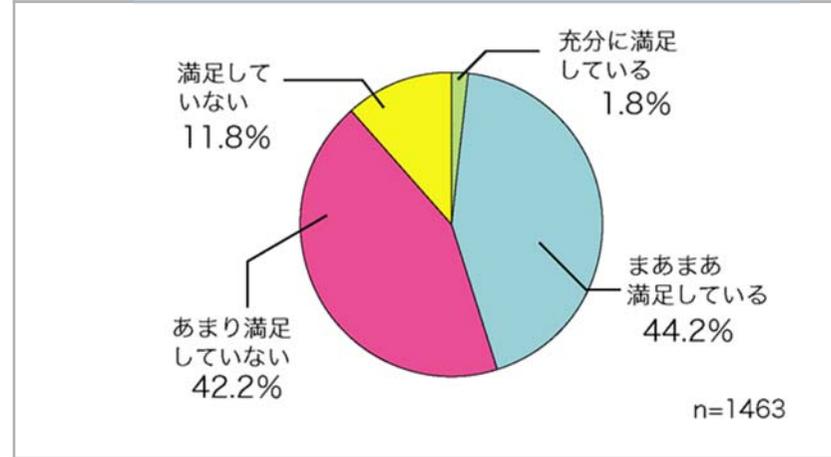


出典: 平成19年度版 歯科医療機器産業
ビジョン(参考資料集)より

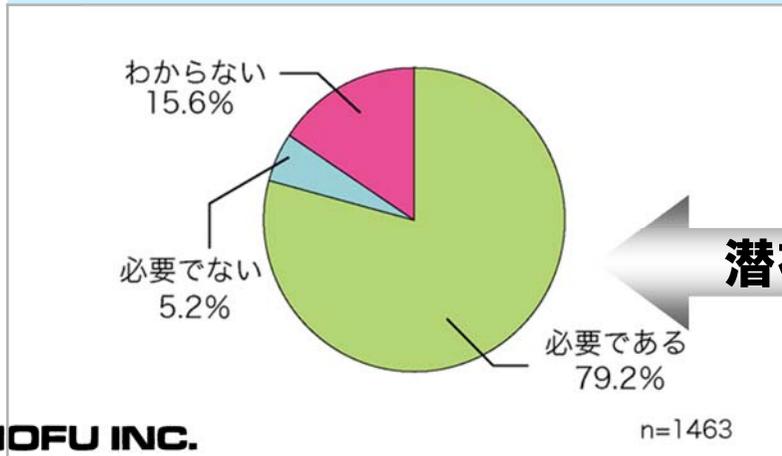
「身体の健康」に満足していますか？



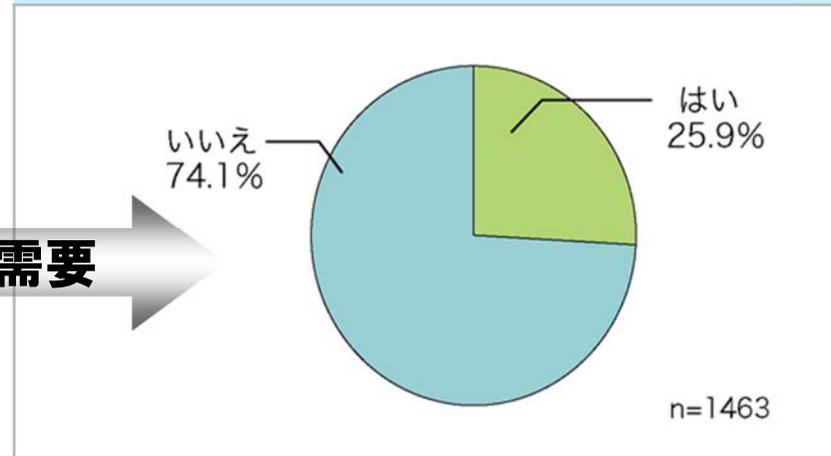
「お口の健康」に満足していますか？



歯科医院での定期ケア (健診・清掃)は必要だと思いますか？



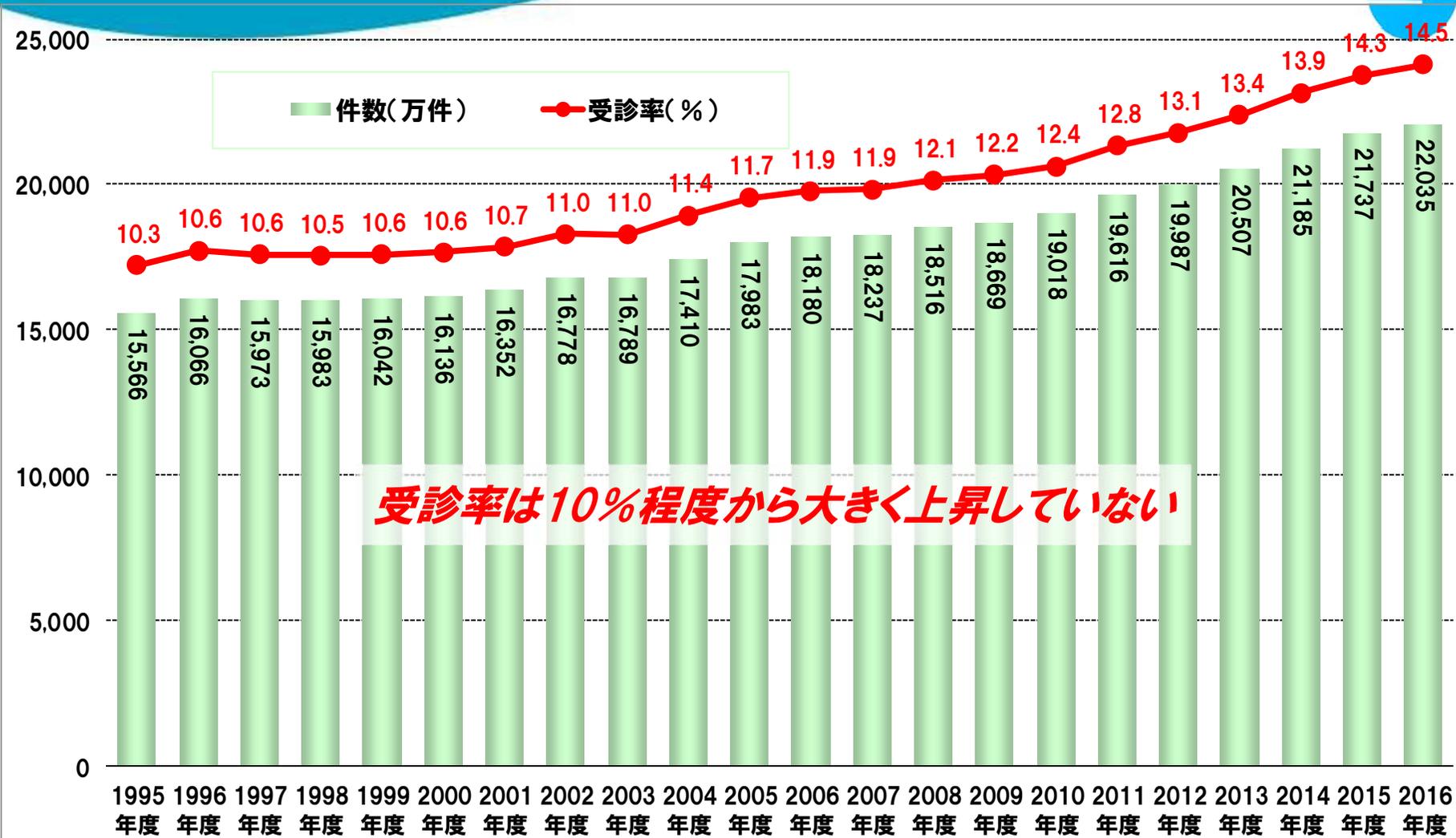
実際に定期ケアを受けていますか？



潜在需要

歯科診療受診率の推移

ご参考：歯科関係データ



受診率は10%程度から大きく上昇していない

*受診率：月1回(年12回)の治療(又は検診)を受ける者の比率

北米市場の動向

ご参考: 歯科関係データ



定期受診の定着
→ 歯科医の不足

定期受診の拡大
→ 歯科医過剰の解消へ

	北米	日本
定期受診率	54%	16%
歯科医師数 (人口1,000人当たり)	0.6人	0.7人
人口 (歯科医師一人当たり)	1,670人	1,430人

WHOによる適正人口 2,000人

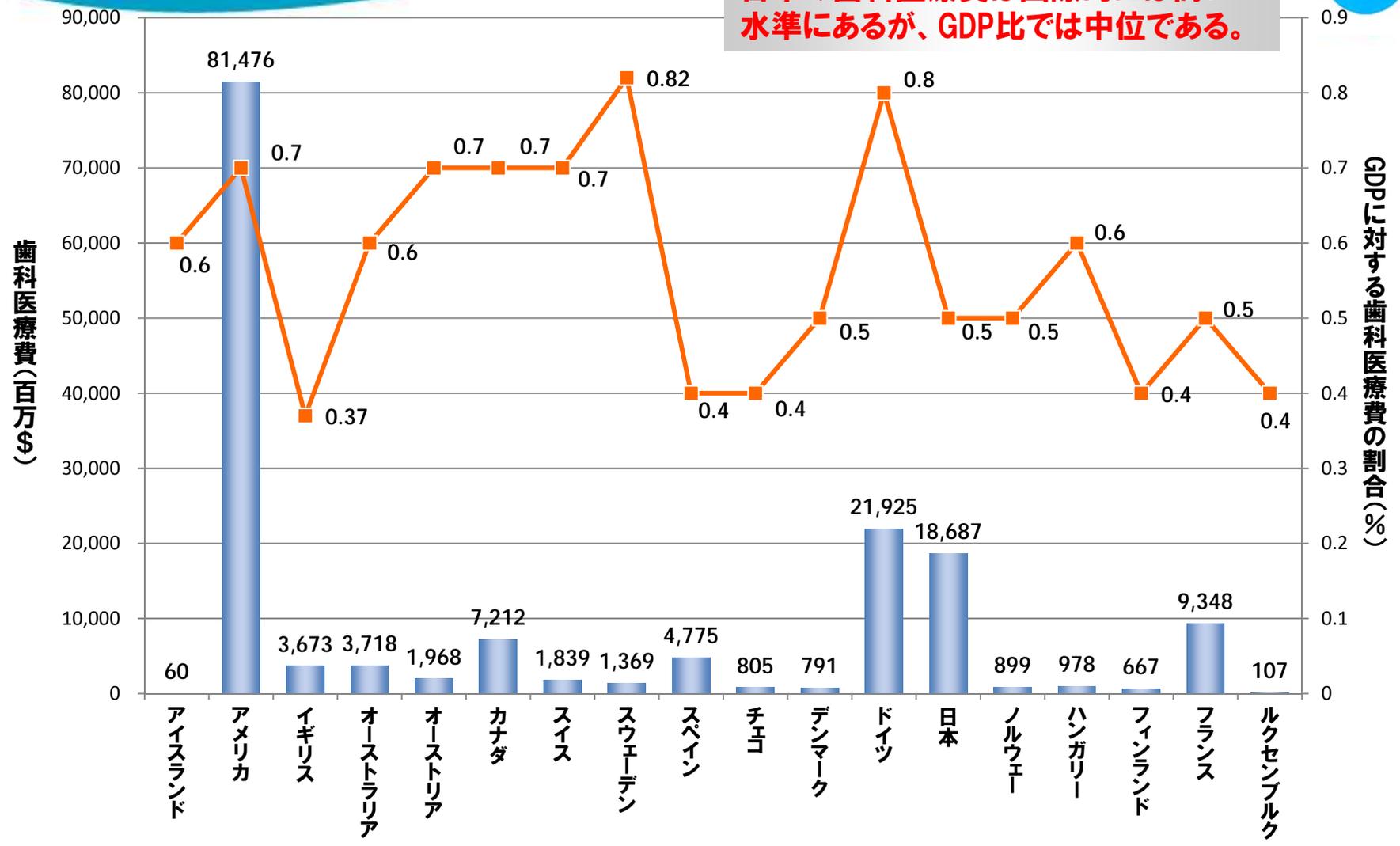
*平成11年保健福祉動向調査とコルゲート社調査
*日本歯科大学生命歯学部衛生学講座八重垣 健主任教授
の「カナダ歯科界成功の理由」(DH Style 2007年9月号掲載)を参考

歯科医療費GDPとの関連性

ご参考: 歯科関係データ



日本の歯科医療費は国際的には高い水準にあるが、GDP比では中位である。



※医療法人社団 星陵会 平氏「日本と世界の歯科医療」～国際比較から見た日本の歯科医療の姿～を参考
 ※データは各国2004年時点(スウェーデンは1992年)

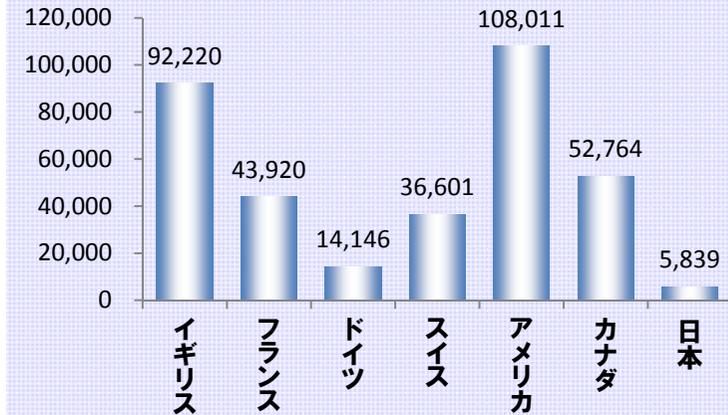
歯科治療費(診療単価)の国際比較

ご参考: 歯科関係データ

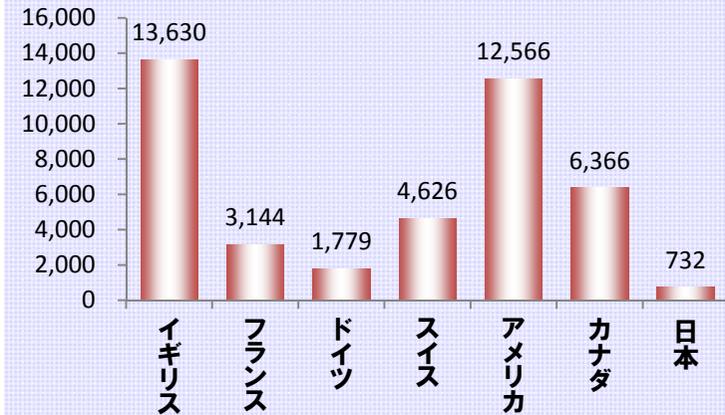
※日本: 公的保険による診療単価(⇒本人負担は下記金額の3割) 単位: 円



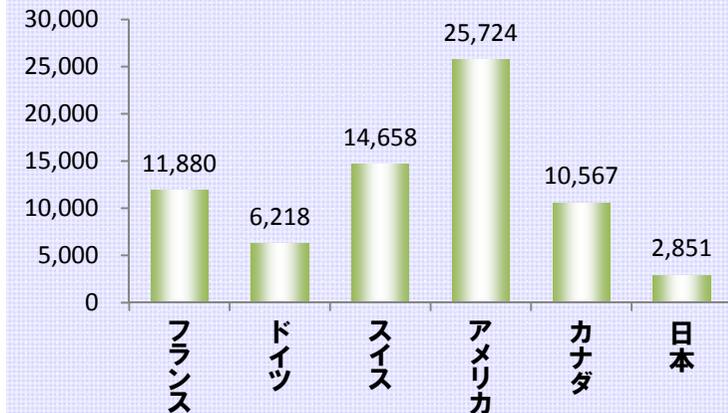
根管治療



歯石除去



複合レジン充填



金属冠



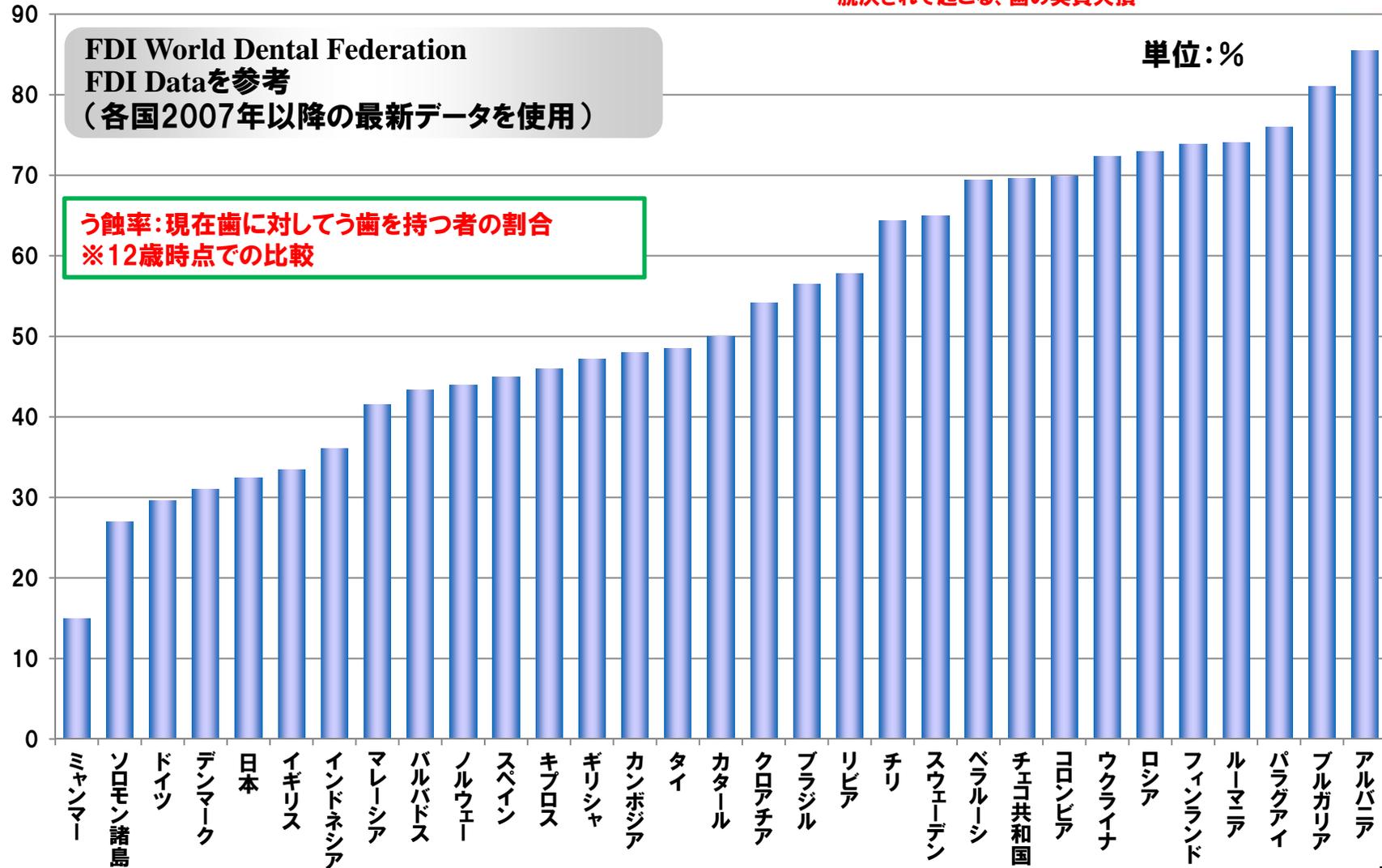
※東京医科歯科大学大学院 川淵教授の「医療・介護給付費推計について」(社会保障国民会議第6回会合提出資料 2008年7月31日)を参考

う蝕率の国際比較(12歳時点)

ご参考: 歯科関係データ



う蝕: 口腔内の細菌が糖質から作った酸によって、歯質が脱灰されて起こる、歯の実質欠損

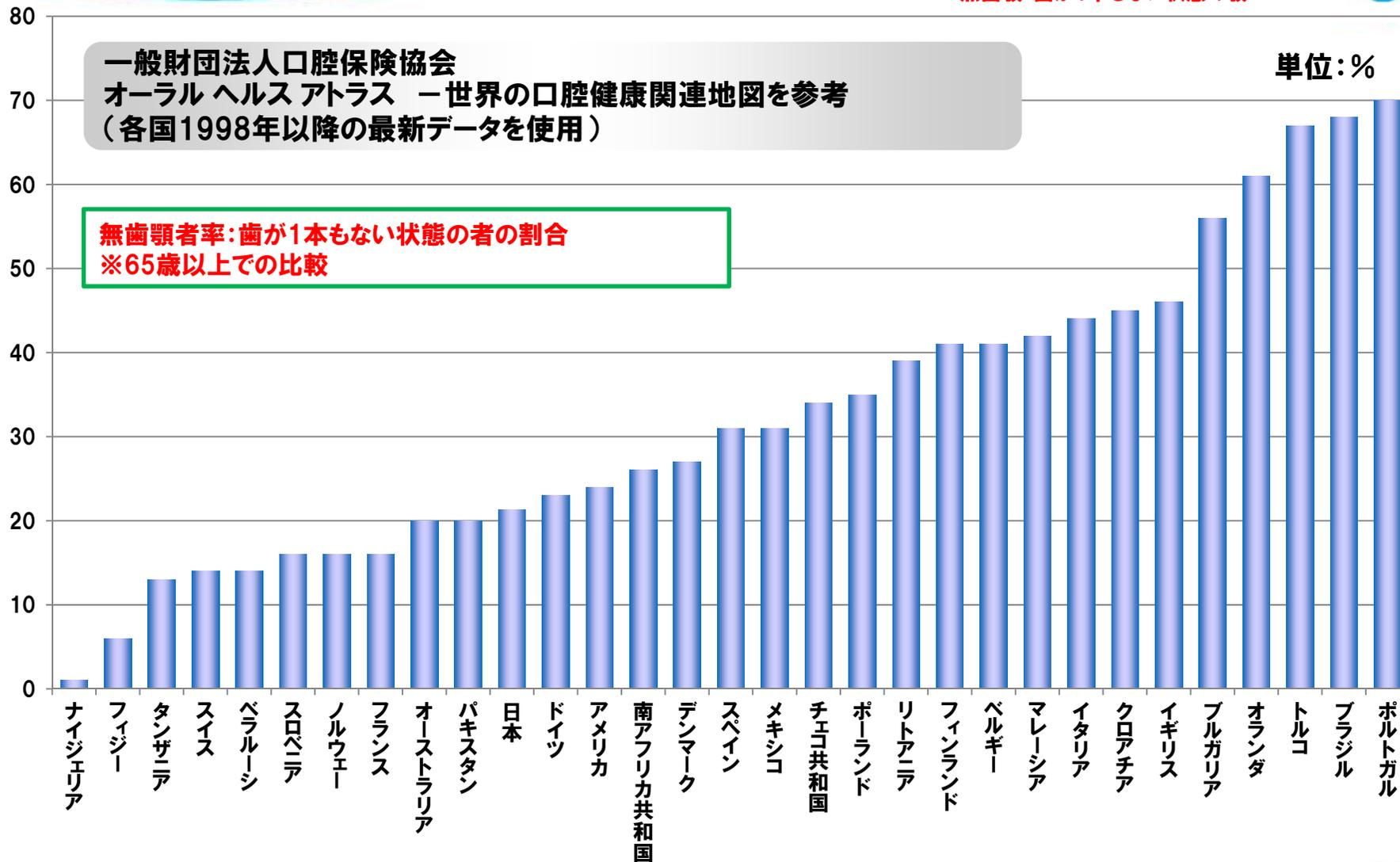


無歯顎者率の国際比較(65歳以上)

ご参考: 歯科関係データ

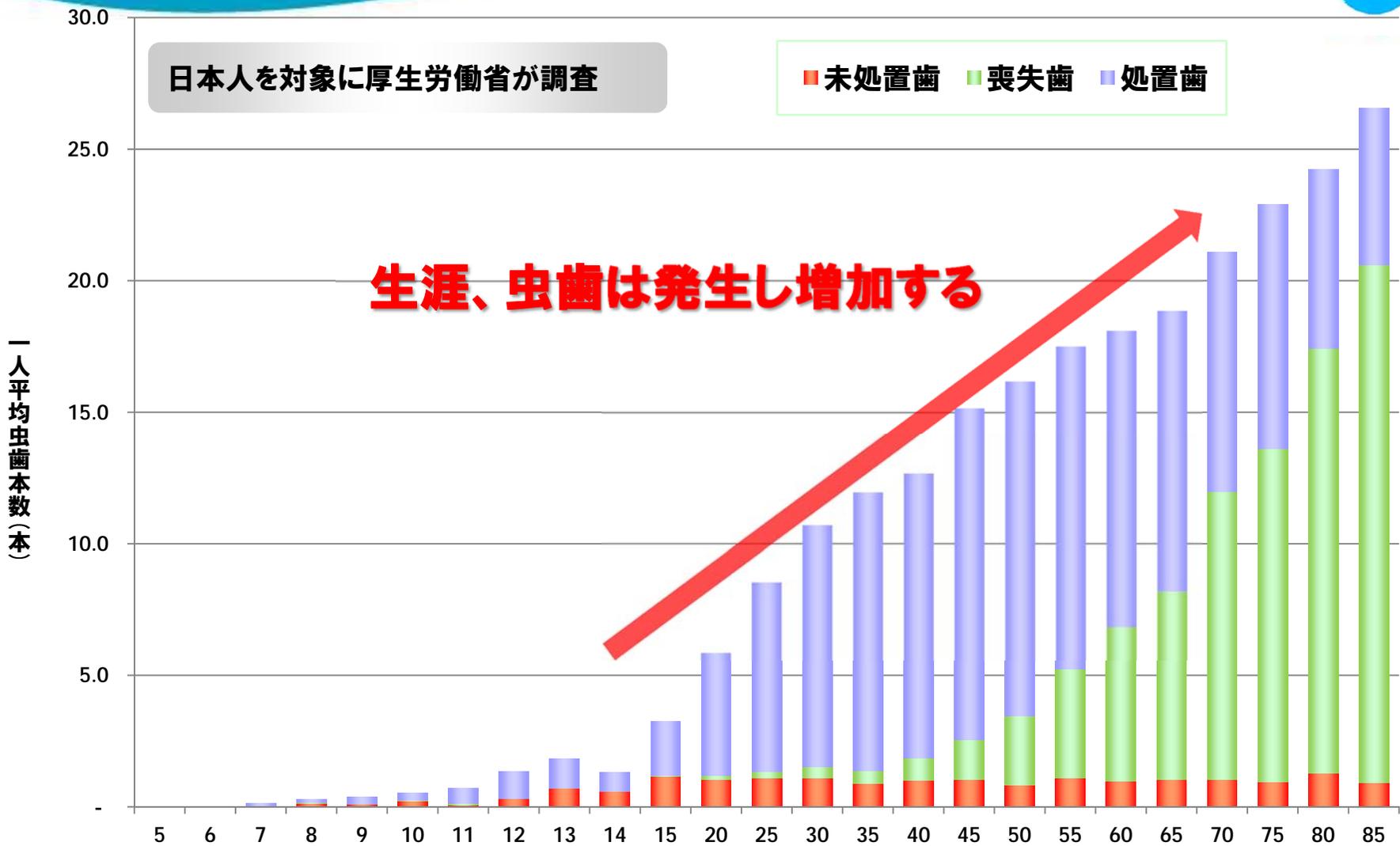


無歯顎: 歯が1本もない状態の顎



歯科疾患実態調査

ご参考: 歯科関係データ



世界の歯科医師数

ご参考: 歯科関係データ

Global Player との競争激化



◆基礎資料:
歯科医師数、推定市場規模
……BMIResearch
「The World Medical Markets Factbook 2015」より

世界の歯科医数 約235万人
推定市場規模 約2.6兆円

用語	内容等
印象(いんしょう)	口の中の再現のため転写する型のこと。この型をもとに石膏模型が作られ、その上で補綴物が作製されます。 →補綴物(P79)
インプラント(治療)	歯の無いところの顎の骨に人工の歯根を植込み、これに補綴物を被せて、噛む機能や審美性を回復する治療法のこと。
カリエス	「むし歯」のこと。
咬合(こうごう)	「噛み合わせ」のこと。
コンポジットレジン	虫歯の治療の充填などで、各人の歯の色に合わせた詰め物を作製できる樹脂のこと。 →レジン(P79)
充填(じゅうてん)	虫歯を取り除いた部分の修復のために、レジンやセメントを詰めること。
審美歯科(しんびしか)	歯並びや歯の色の審美的改善を行う治療。
スケーラ	歯に付着した歯垢や歯石を取り除く器具。
デンタルフロス	歯と歯のすきまの歯垢を取り除くための糸ようじ。
ハンドピース	虫歯や歯垢・歯石を除去する小器具を取り付ける手持ち装置のこと。 →歯垢(プラーク)(P79)

用語	内容等
ネイルケア	手指の爪とその周辺の手入れや人工の付け爪に伴う手入れのこと。海外では、身だしなみの一つとして普及しており、わが国でも若い女性層を中心に浸透し、急速に市場規模が伸びています。
PMTC	プロフェッショナル・メカニカル・トゥース・クリーニング(Professional Mechanical Tooth Cleaning)の略称。歯科医師、歯科衛生士が歯垢(プラーク)、歯石(歯垢が石灰化したもの)、歯面沈着物(タバコのヤニなど)を機械や器具で取り除くことをいいます。
フッ素(ふっそ)	歯の表面の再石灰化の促進や歯質(エナメル質など)強化の作用をもつ物質のこと。
プラーク	歯垢(しこう)のこと。プラークの中の細菌が産生する「酸」や「毒素」がむし歯や歯周病の主な原因となるため、歯に付着したプラークの量を減らすことで、むし歯や歯周病を予防・改善させることができます。
補綴物(ほてつぶつ)	歯が失われた部分の見たと機能回復する、詰め物や被せ物、入れ歯などの人工物。
ボンディング(材)	コンポジットレジンと歯質(エナメル質、象牙質、セメント質)を接着するための材料のこと。 →コンポジットレジン(P78)
レジン	樹脂とも呼ばれる高分子化合物のこと。歯科では治療用材料として使用される合成樹脂類を指します。